

2024年度 事業報告

目 次

I 経営課題の解決	(スライド番号)
1 窓口相談等	
I-1-(1) ワンストップ相談サービス	1
2 販路開拓支援	
I-2-(1) ビジネスマッチング支援事業	7
I-2-(2) 海外販路開拓支援	11
I-2-(3) 伝統産業等の振興	15
3 人材確保・育成	
I-3-(1) 地域活性化雇用創造プロジェクト	19
I-3-(2) プロ人材の確保支援	23
I-3-(3) 事業承継支援	27
II 成長軌道を創造する産業の振興	
1 先導プロジェクト	
II-1-(1) アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都の運営	31
II-1-(2) 半導体産業の振興	39
II-1-(3) フードテック産業振興	43
2 スタートアップ	
II-2-(1) スタートアップ支援	47
3 地域産業の振興	
II-3-(1) KICK 運営管理	51
II-3-(2) 京都経済センターの運営	55
II-3-(3) 北部地域産業支援	59
II-3-(4) 京都中小企業技術顕彰	63
III 伴走支援の基盤整備	
1 総務	
III-1-(1) 中期計画の進捗状況	65

- 1 今回から事業報告は財団の柱となる主要事業についてそれぞれ4枚のスライドで報告いたします
- ④事業報告
 - ④分析と評価
 - ④主要成果事例
 - ⑤事業計画（3月理事会で承認いただいた事業計画にKPIを加えたもの）
- 2 その他関連する事業は別スライド（関連事業）にまとめています



公益財団法人 京都産業21

概 要

2024年度は、前年度に策定した第6次中期計画推進に向けて伴走支援の強化に取り組み、中小企業の成長のステージに応じた課題解決や、地域企業の多様なイノベーションを加速する取り組みを推進した。

ワンストップ相談サービスでは、製造業を中心に年間1万2千件の相談に対応し、特によろず支援拠点においてセミナー開催等の体制強化により前年比28%増となった。ビジネスマッチング支援においては、企業訪問を通じた丁寧な伴走支援により、マッチング件数及び成約件数の増加を実現した。

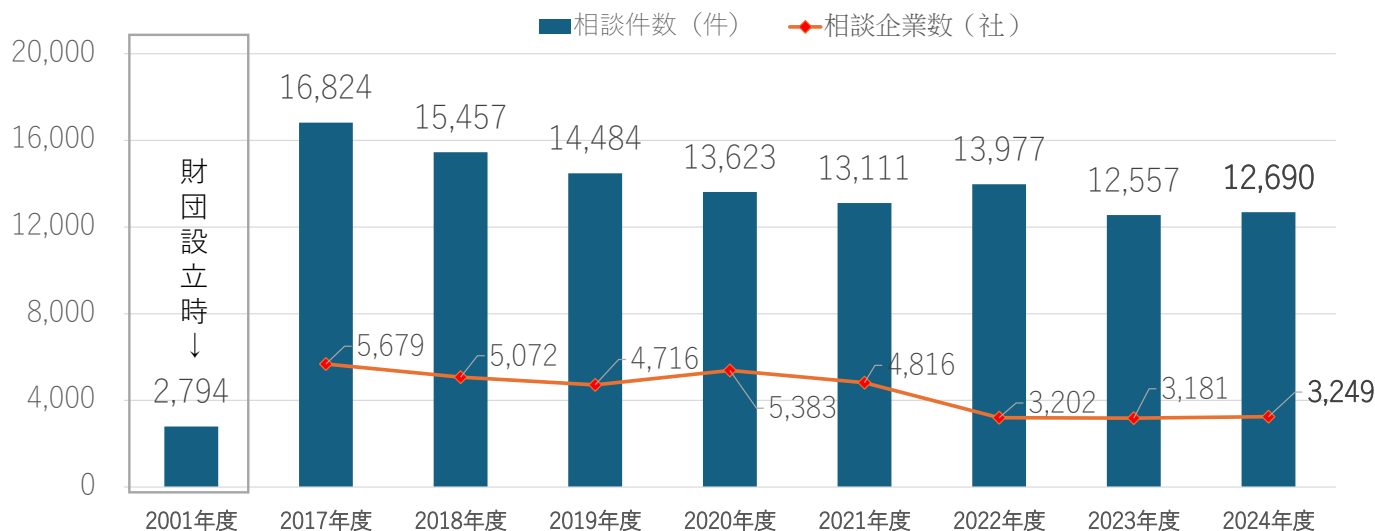
また、京都ビジネス交流フェアにおいてイベントの魅力向上に努め来場者は増加。企業からの要望が高い人材確保においても、外部人材を活用した副業・兼業人材のマッチングに取り組み全国4位の成立件数を実現したほか、第三者承継による事業引継ぎ支援においても、これまでの地道な支援が実りマッチング件数・成約件数ともに大幅に増加した。

イノベーション推進においては、アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都で10区画全ての企業が確定するとともに、4つの専門部会による活動も活性化し本格的な活動が始まった。加えて半導体やフードテック等、これから発展が見込める産業振興に取り組むとともに、スタートアップ支援では、通常の伴走支援に加え今年度は専門人材のマッチングを実現するなど、支援の幅を広げた。

地域産業の振興においては、京都経済センターが設備拡充により過去最高の稼働率を達成するとともに、ロボットセンターの利用や入居者交流会の開催等によりKICKも利用強化に努めた。北部支援センターにおいては、企業訪問や研修事業を強化して地域企業の振興を図った。

経営・技術の総合相談窓口を設置し、京都府よろず支援拠点や計画策定支援制度、各種支援策も活用しながら、府内中小企業者等へのワンストップ相談サービスを充実

相談件数と相談企業数の推移（財団全部門）



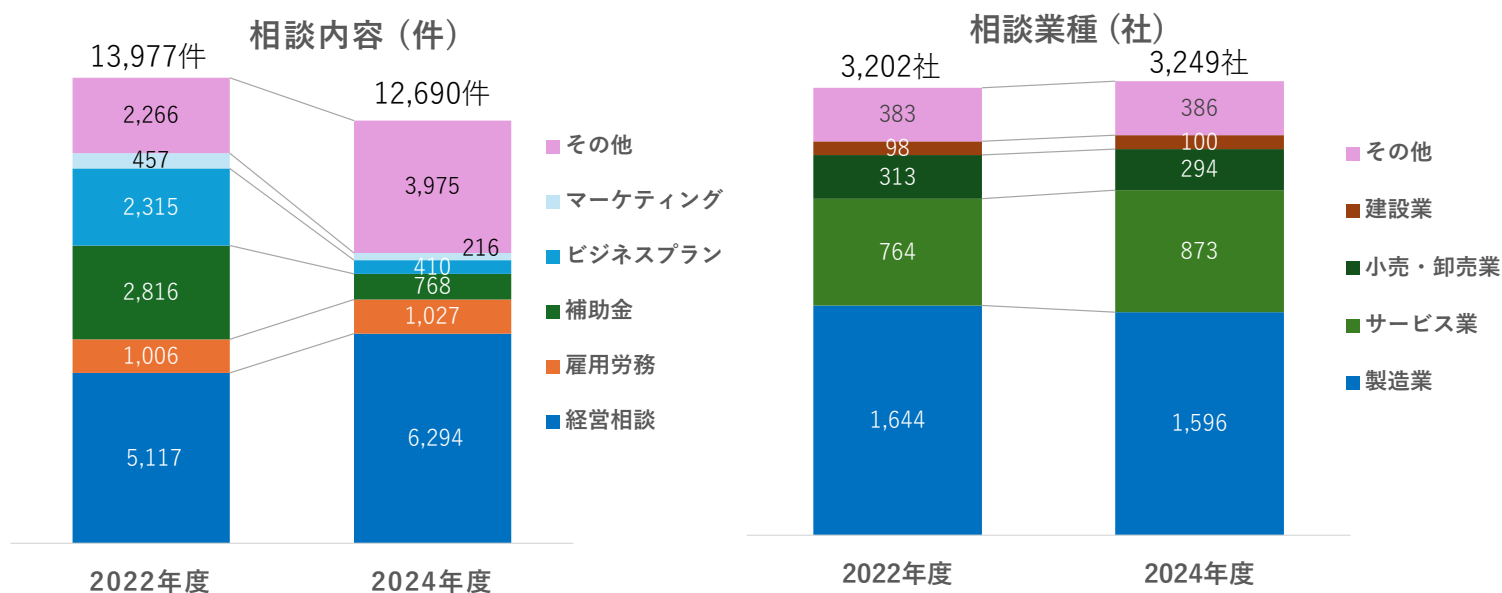
注1) 新型コロナ特別相談（2020-22）は含まない
2020年度の新型コロナ相談件数は9,766件

注2) 2022年度から、より実態に合うよう算定方法を変更

1

相談内容と相談業種（財団全部門）

2022年度と2024年度の比較



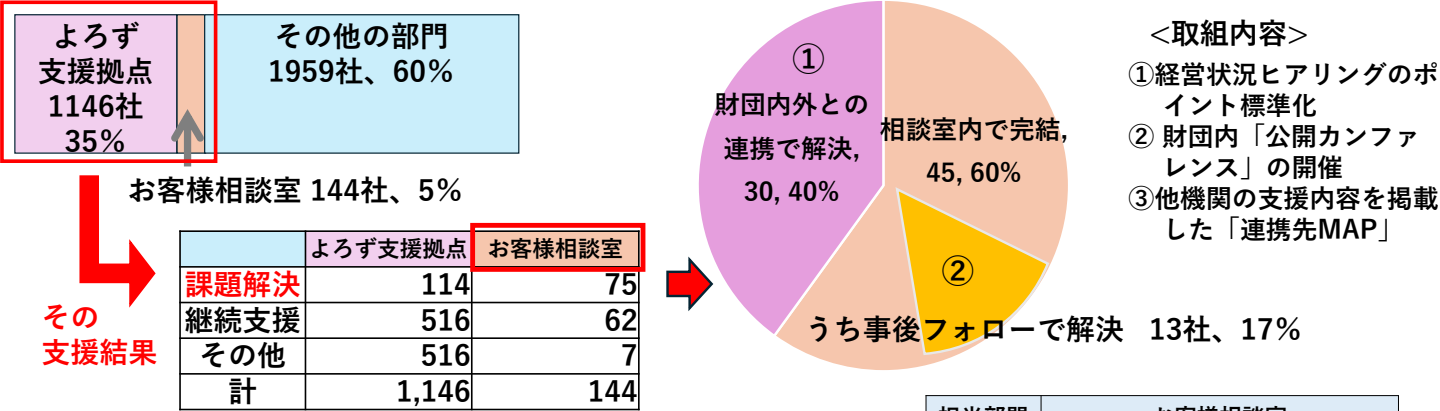
（特徴）経営相談が半分を占め、コロナ終息により補助金が減少

（特徴）製造業が半分を占めるもやや減少

2

お客様相談室は、京都府よろず支援拠点を活用しつつ、財団内外との連携を強化して中小企業の課題解決を支援

お客様相談室 75件の課題解決の内訳



KPI（お客様相談室）	目標	実績
(1)財団内外との連携による課題解決件数	25社(25社)	30社(13社)
(2) 事後のフォローによる課題解決	5社(－)	13社(－)

担当部門	お客様相談室			
決算額（財源）	8,516 千円（府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	3	2	1

※（ ）内は前年度数値

3

1. 分析

(1) 連携件数が増加：2023年度13社 → 2024年度30社

よろず支援拠点及び事業継続・創生支援センターとの連携による課題解決の実施

- 【よろず支援拠点との連携】
- 原価計算、契約書、事業計画策定、資金調達、創業計画、工場レイアウト見直しなど
- 【事業継続・創生支援センターとの連携】
- 営業戦略づくり、販売戦略の企画立案・実行支援等をサポート、事業承継

(2)事業実施後のフォローによる課題解決：目標5社 → 実績13社

◆ 経営状況のヒアリングからの連携件数

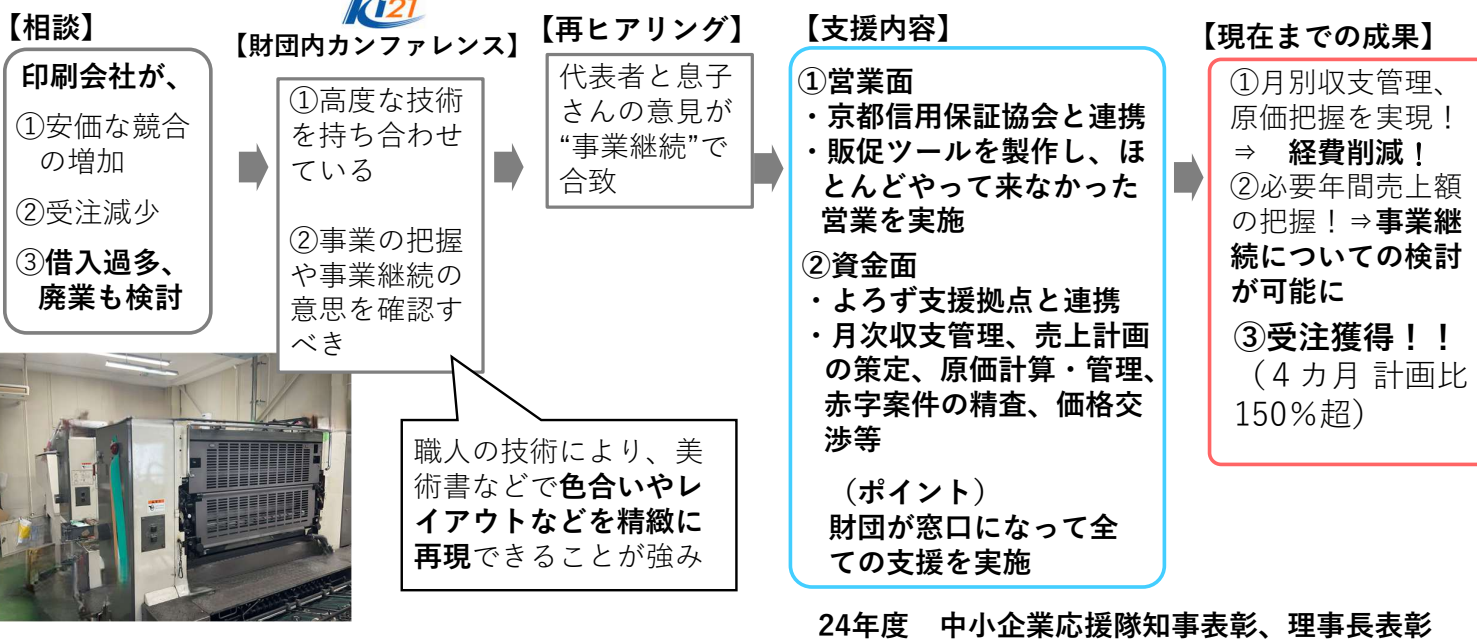
連携先	R5	R6
【財団内】	11	26
京都府よろず支援拠点	7	16
事業継続・創生支援C	－	6
市場開拓支援部	3	3
イノベーション推進室	－	1
事業成長支援	1	－
【他機関】	2	4
日本政策金融公庫	1	2
京都発明協会	1	1
京都信用保証協会	－	1

2. 評価・課題

- (評価) 財団内部での「迅速な課題解決の為の連携体制」を構築
- (課題) ・他機関連携の強化
- ・経営革新等の事業計画策定後の事業者に対するフォローアップの強化

事業清算危機から脱却し『事業継続・事業承継』へ ～次世代に事業を繋いでいく為に～

A社



〇お客様相談室、京都府よろず支援拠点及び事業継続・創生支援センターを「中小企業ワンストップ相談センター」として一体化

- ・相談窓口の更なる認知度向上により、新規相談事業者数の増加に繋げる
- ・財団内連携をはじめ、国が実施する4拠点*の連携を進め、迅速な課題解決による満足度の向上を図る

KPI	目標
(1) 財団内外との連携による課題解決数	30社(30社)
(2) 事後のフォローによる課題解決数	15社(13社)

※ () 内は前年度数値

KPI達成に向けた具体的なアクション

〇さらなる組織内外との連携強化

- ・組織改正による、お客様相談室・よろず支援拠点・事業継続創生支援センターの一体化（中小企業ワンストップ相談センターの創設）
- ・定期的な連携会議の開催等による、財団内他部門や国の4拠点*との連携強化

〇計画策定や技術顕彰受賞企業等へのフォローアップ強化

担当部門		お客様相談室			
予算額(財源)		4,690 千円（府補助金ほか）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等		
	1	4	2	3	

*事業継続・創生支援センター、よろず支援拠点、事業承継・引継ぎ支援センター、中小企業活性化協議会

新規取引先の開拓、事業拡大、新分野への進出などのビジネスマッチングにより、中小企業の受注機会を創出・拡大

[財団が実施するビジネスマッチング]

- ①個別マッチング（取引あっせん）
- ②京都ビジネス交流フェア（受注側が技術・商品を表示方式で来場者で発信）
- ③関西・四国合同広域商談会（発注側が受注企業と個別に商談）
- ④Kyoto Japan事業（海外販路開拓展示会出展支援）

※（ ）内は前年度数値

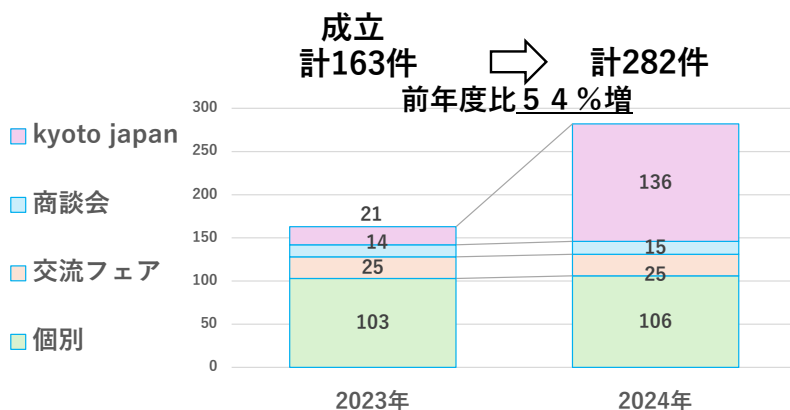
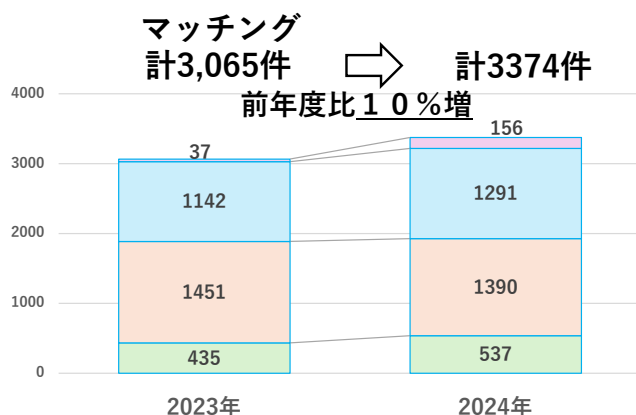
KPI	目標		実績	
マッチング件数	2,800	(2,500)	3,374	(3,065)
成立件数	280	(280)	282	(163)

マッチング件数を増やすとともに、個社の状況把握に努めてマッチングの精度を向上

担当部門	市場開拓支援部			
実績額（財源）	44,220千円（負担金・京都府補助金・全国協会受託金等）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	2	4	2	1

7

< マッチングと成立件数の推移 >



・海外事業での成立案件は増加し、国内は微増に留まる

●課題

- ・発注企業への訪問強化、新規開拓拡大、受注企業の発信力強化など、国内事業のテコ入れが必要

（参考）ビジネス交流フェア内
マッチングステーションの様子



8

強みを生かし弱みを支援し、一社依存から脱却

株式会社笠殿製作所

(事業内容) 医療機器・産業設備機器の精密機械加工および組立

強み

・精密加工技術
・後継者のやる気

弱み

・1社依存
・人材・協力先不足によるキャパ不足

対応

①自社の強みの見える化

補助金を活用して
P R動画と技術が伝わるHP作成

②弱みを克服

求人方法を改善
協力先工場をあっせん 受注キャパ拡大

成果

●新規顧客 6 社

●即戦力若年等 + 5 名
●加工協力先 + 6 社

長年の一社依存構造から取引先を多様化しリスク分散に成功

9

- ・企業訪問や京都ビジネス交流フェア開催等を通じて中小企業の受注機会を創出
- ・25年度は重点事業を明確（海外等）にして販路開拓を伴走支援

2025年度KPI	マッチング件数		成立件数	
マッチング件数	3,500	(3,374)	300	(282)

※（ ）内は前年度数値

担当部門	市場開拓支援部			
予算額 (財源)	44,047千円（負担金・京都府補助金・全国協会受託金等）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	5	2	1

K P I 達成に向けたアクション

○個別マッチングの強化 ⇒ ベテラン職員のノウハウを共有し、訪問による情報収集を強化

新規発注先となる企業（発注企業）への訪問強化、職員の個別支援・マッチングのスキルアップ

○ビジネス交流フェアを進化 ⇒ 新規発注企業来場者数の増加と新規マッチングの促進

- ・新技術やテーマ・ストーリー性を持たせたイベントの目玉になる新規発注企業の来場促進
- ・受注企業の標的市場の把握を含め、事前・事後の活動によるマッチング精度の向上を図る

○広域商談会を活用した発注企業招致 ⇒ 新規発注先の獲得

- ・商談会参画府県を拡大し、参画府県と協力して新規発注企業を開拓

10

中小企業の海外販路開拓を促進するため、国際見本市への出展機会等を創出（財団主催「KYOTOブース」による）

（24年度実績）

展示会名	展示概要	出展者数	面談数	成立件数
METALEX タイ (2024/11/20～23)	機械金属	2社 (1社:チーム京都)	15	0
第1回インターナショナルギフト・ショーinソウル (2024/12/4～5)	工芸品・アクセサリー	3社	39	2
第53回国際ホテル・レストランショー (2025/2/4～7)	インテリア・テーブルウェア	8社	169	7
【2024 合計】		13社 (²³ 18)	223 (²³ 141)	9 (²³ 1)

出展先の国民性等対応したブース装飾に工夫を凝らすとともに、事前の出展者の出展アイテム選定等の準備も入念に実施

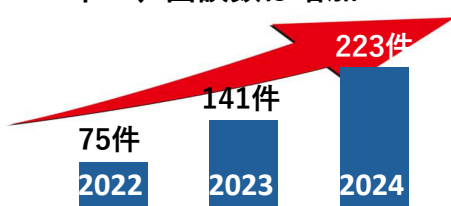


【2024：METALEXタイ 出展ブース】

担当部門	市場開拓支援部			
決算額 (財源)	7,500千円（京都府補助金・国補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	囑託等
	2	1	1	-

11

1 年々、面談数は増加



●改善・工夫点

- ・現地日系企業への訪問（現地情報の収集と営業）
- ・現地言語の紹介チラシを用意
- ・現地ニーズを踏まえ、視認性を高めたブースデザインを採用



国際ホテル・レストランショー出展ブース（2024）



現地言語（ハングル）チラシ

2 出展者の出展目的の明確化（例えば1回目はテスト、2回目で勝負など）

〔成功事例〕



2024では2022出展時から工夫し、自社のフラッグシップ商品「折灯華」（和紙ぼんぼり）の展示方法を改良。キーパーソンへの面談時の訴求力を高め、成立数増を図った。

海外バイヤーを相手に成約に持ち込むには経験が必要で、二度目の出展で良い結果を残せた。



2022→2024の比較

出展年度	2022年度	2024年度
面談数	44	40
成立件数	0	7

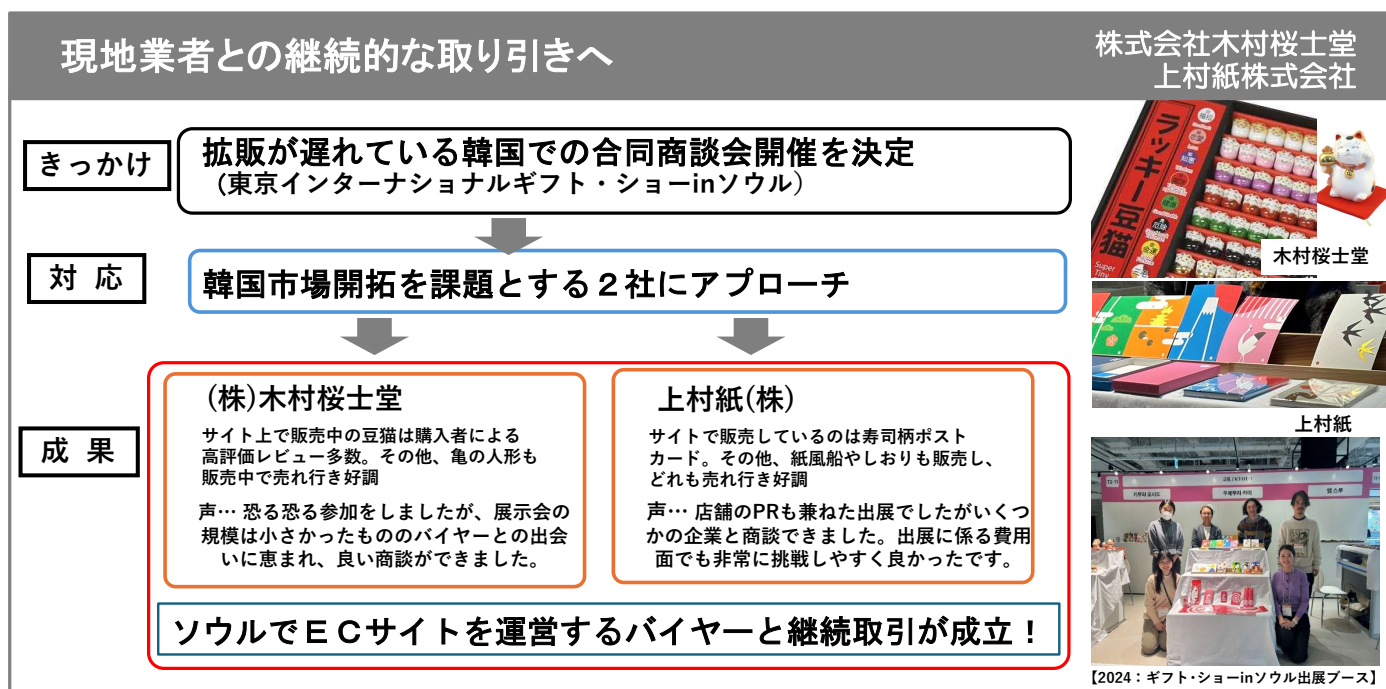
3 評価と課題

○売れ筋の目利きは難しく、1回の出展で成約に至るのは困難

1年限りでなく、継続した出展と成果につなげる継続的なフォローアップが重要

○事前の準備を入念に行い、来場者を呼び込めるブースデザイン等で面談数を増加させることが必要

12



府内産の伝統工芸品や食品、中小製造業等の海外販路開拓を支援

- ①国際見本市への「京都ブース」出展や商談会開催
 - ②「京都POP UPストア」の設置
 - ③バイヤー招聘事業 ④海外出願や侵害対策支援等
- 円安を背景に、多様な国での販路開拓にチャレンジ

(2025年度は、METALEXベトナム、NEPCON ASIA [中国深セン]、国際ホテル・レストランショーに出展予定)

面談数	成立件数
250 (223)	15 (9)

※ () は前年度数値

担当部門	市場開拓支援部			
予算額 (財源)	7,500千円 (京都府補助金・国補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	囑託等
	2	1	1	-

具体的なアクション

○出展前の相談対応を強化

ジェットロ「海外ミニ調査サービス」の活用等により、現地取引に係る有用情報を把握するとともに、企業との事前調整を密に実施

○展示会中のきめ細かい対応

効果的なブースデザイン、現地言語によるチラシの配布等、視認性の向上

○出展後のフォロー

個社ごとの課題の洗い出しと、課題解決に向けた伴走支援の継続実施

○海外へ挑戦する府内中小企業の開拓

海外販路開拓の足がかりとなる「京ものテスト販売」登録事業者の掘り起こし



【2023：METALEXベトナム出展ブース】

- ①「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト事業を活用し、府内の伝統工芸品等の海外販路開拓を支援
- ②財団ホームページでの情報発信、各種支援事業の活用により京都産品の販路開拓を支援
- ③財団のあらゆる事業を活用し、伝統産業の経営課題解決を図る

24年度の主な実績

- ①国際ホテル・レストランヨ一、東京インターナショナルギフト・ショーinソウルで工芸品等を共同出展
- ②海外バイヤーを招聘し商談会を実施
- ③米国等で京ものテスト販売を実施
- ④スイスや台湾等に京都の伝統産業品を扱う店舗を設置

担当部門	市場開拓支援部			
決算額 (財源)	1,128千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	2	1	-	1

「第53回 国際ホテル・レストランヨ一 2025」に伝統工芸品を扱う会社7社が出展

国内外のホテル・レストラン等に関わるバイヤーが集う大規模展示会において、府内企業の魅力的な商品を効果的にアピールし、面談数、商談数も多数に至った。（来場者49,334名）

展示会名	展示概要	出展者数	面談数	成立件数
第53回国際ホテル・レストランヨ一（2025年2月4日～7日）	インテリア・テーブルウェア	8社	169	7

イノベティブクラフトワークス（ICW）の和紙ぼんぼり「折灯華」



出展者名	商品	名刺交換	商談件数
(株)井助商店	京漆器	40	27
(株)東五六	京焼・清水焼	55	42
(株)西川貞三郎商店	茶器	28	13
ICWイノベティブクラフトワークス(合)	和紙ランプシェード	34	40
(株)辻商店	懐紙（ノベルティ）	16	11
(株)丸二	壁紙・アートパネル	46	10
丸和商業(株)	風呂敷	41	10
大東寝具工業(株)	クッション・パジャマ	30	16
計		290	169



【2025：ホテル＆レストランヨ一（東京）出展ブース】

これまでの個社支援に加え、京都府中小企業団体中央会や京都伝統工芸協議会などとも連携しつつ、多様な伝統産業事業所のニーズを的確に踏まえ、財団として一層伝統産業支援の間口と奥行きを拡げる

《実施事業》

- ①国際ホテル・レストランヨールで工芸品等を共同出展
- ②海外バイヤーを招聘し商談会を実施
- ③米国等で京もののテスト販売を実施
- ④インド等に京都の伝統産業品を扱う店舗を設置
- ⑤その他財団のあらゆる事業を活用し、伝統産業の経営課題解決を支援

担当部門	市場開拓支援部			
予算額 (財源)	1,700千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	2	-	1

京都の未来をつくる「DX人材育成×産業創発」プロジェクト（24年度で終了）

府内企業のDX化の促進等により、さらなる産業活性化、生産性向上につなげ、質の高い雇用を創出（厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用）

【実施事業】現場型DX人材事業他4事業、統括マネジメント事業

KPI（3カ年）			3カ年合計		4期12年間の成果
			目標（人）	実績（人）	
京都の未来をつくる「DX人材育成×産業創発」プロジェクト	全13事業	良質雇用	751	1,770	3,937
		正規雇用	1,500	3,424	20,512
	うち財団5事業	良質雇用	260	492	-
		正規雇用	516	929	-

→ コーディネータの伴走支援やDXセミナーの開催等により財団5事業を含む全ての事業で目標を達成

担当部門	産業人材育成・雇用創出推進センター			
決算額（財源）	119,368千円（京都府受託金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	6	10	6

2013年度から6つのプロジェクトを実施
⇒累計で20,512人の雇用を創出

19

コーディネータによる伴走支援及びICTソリューションセミナー等の開催

〔課題〕 DX化が遅れている府内ものづくり企業のDX推進とその担い手人材確保

〔対応〕

- ①コーディネータ10名による伴走支援（延べ2,216社等）
- ②中小企業の経営者や従業員等にDXの基礎や導入方法等を学んでいただくセミナー等を開催（167名参加）
 - ・ICTソリューションセミナー、・実践DX講座・相談会、
 - ・DX推進講座、・ITパスポート試験直前対策講座、
 - ・DX先進事例普及のパネル及びバーチャル展示



〔成果〕 目標に対し財団5事業全体で良質雇用約1.6倍、224名の雇用創出、正規雇用で約1.4倍の成果

20

(新) 京都府地域活性化雇用創造プロジェクト

イノベーション創出や大学との連携等を支援することにより質の高い雇用を創出
(厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用)

【実施事業】 京都産業牽引人材創出事業、統括マネジメント事業

【実施内容】

府内ものづくり企業のイノベーション創出や社会課題解決に向けた取組を支援することにより質の高い雇用創出を図る

- ・コーディネータ10名による企業への伴走支援
- ・半導体フォーラム、京MEDセミナー、フードテックセミナー、DX人材育成支援セミナー等の開催
- ・展示会への出展
- ・ビジネス交流フェア会場におけるパネル展示の実施 等

21

KPI	目標 (人)	
京都府地域活性化雇用創造プロジェクト (全4事業)	良質雇用	285
	正規雇用	404

うち財団対応分のKPI	目標 (人)	
うち財団事業 (京都産業牽引人材創出事業)	良質雇用	97
	正規雇用	133

KPI達成に向けたアクション (PDCAを徹底・成果を横展開)

○他団体への委託事業を含む4事業全てで目標達成に向けて

定期的にタスクフォース会議を開催し事業間で横断的連携
(情報共有、好事例は水平展開、共通する課題について議論し解決を図る)

○財団が実施する「京都産業牽引人材創出事業」での目標達成に向けて

コーディネータをイノベーション統括本部にまとめ、雇用創出センターの査配の下で他部署と連携を図りながら府内企業のイノベーションを促進し雇用創出を図る

担当部門	雇用創出センター			
予算額 (財源)	131,370千円(京都府受託金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣 OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	4	10	4

22

外部人材の活用による地域企業の経営課題解決等を後押しするための人材マッチングのサポートを実施

項 目		2024年度 実 績	前年比 (%)	2023年度 実 績
全国 11位	成約件数	178	176%	101
	一般プロ人材	91	152%	60
全国 4位	副業・兼業	87	212%	41

＜取組内容＞

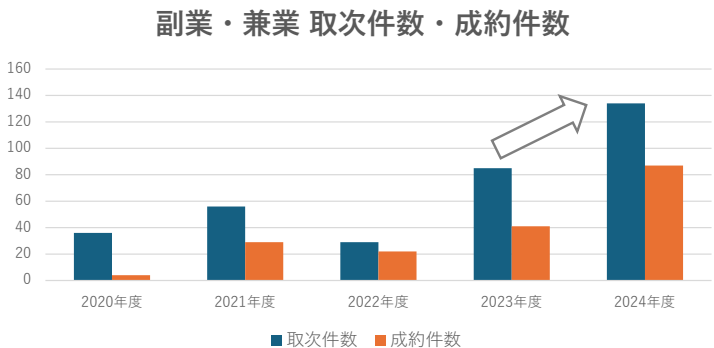
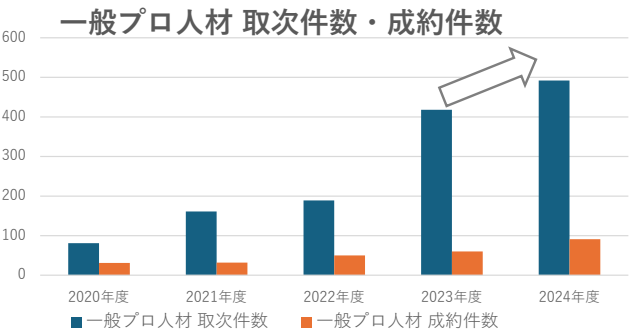
- ・財団内外での連携強化により企業訪問が増加
②3694件→②4940件（35%up）
- ・企業訪問の増加により多くの経営課題を把握し適切なマッチングを支援

＜事例＞ 副業者と採用企業の声

副業者：京都の老舗企業で自分の力が役立ちうれしく感じた。
企 業：経験豊富な方で勉強になることが非常に多かった。アドバイスをいただけるのがありがたい。

担当部門	事業継続・創生支援センター			
決算額 (財源)	29,549千円 (京都府受託金・京都府補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1（兼務）	1（兼務）	5	1（兼務）

一般プロ人材（常勤雇用）、副業・兼業の取次件数・成約件数それぞれ高水準を維持



＜課題＞ 中北部、特に丹後地域の件数が伸び悩み
副業・兼業7件のみ（前年度は2件）＝全成約件数（178件）の4%にとどまる

新たな人材活用へのチャレンジでグループ全体の活性化を目指す

京阪空調工業株式会社



きっかけ： 中信ビジネスフェア

課題：①ECによる販売戦略構築の人材確保
②人材採用業務の改善
③グループ会社における新規事業開発プロジェクトの立ち上げ
④できるだけ課題解決に資するコストは抑えたい

解決手段：副業人材 **5名**（①②3名③2名）を活用
→初期費用もランニングコストも低く抑えた



成果：本業での新たな販路拡大やリクルーティングに加え、グループ会社の新規事業プロジェクト（スーパーマーケットのフランチャイズ展開）の開始など、グループ全体が活性化したと喜ばれている

25

自社の企業価値を高めるために必要なプロフェッショナル人材（中核人材）の確保を支援《通年実施》

- ①企業訪問や専門家派遣等を通じて、企業の課題抽出や解決に向けた助言等を実施
- ②大企業との連携や副業兼業人材の活用等《大企業との交流会 年1回実施》
- ③金融機関、民間人材ビジネス会社、支援機関、業界団体等とのプラットフォームの強化

2025年度 KPI	
成約件数	156 (110)

※()は前年度KPI

KPI達成に向けた具体的なアクション

- ①特に中北部の中小企業の経営課題解決を重点支援
- ②商工会・会議所と連携した副業・兼業を中心とした個別相談会の実施
- ③新たな「副業・兼業人材活用促進事業補助金（33,750千円）」の重点的活用

担当部門	事業継続・創生支援センター			
予算額 (財源)	23,626千円 (京都府受託金・京都府補助金) 33,750千円 (副業・兼業補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1 (兼務)	1 (兼務)	4 (兼務)	1 (兼務)

26

「京都企業～承継ナビ」（後継者マッチングプール）や補助金を活用した「後継希望者」と「後継者不在事業者」とをマッチングし伴走支援を実施

項 目	2024年度実績	前年比(%)	2023年度実績
マッチング件数	31	129%	24
マッチング成約数	9	300%	3



「京都企業～承継ナビ」HP
(後継者マッチングプール)

輻輳する課題解決に時間と手間を要する中、これまでの地道な支援と引継ぎ支援センターやプロ人材との連携・案件の共有による結果として成約数が増加

担当部門	事業継続・創生支援センター			
決算額(財源)	18,151千円 (京都府受託金・京都府補助金) 5,000千円 (M & A型事業承継支援補助金)			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1(兼務)	1(兼務)	2	1(兼務)

27

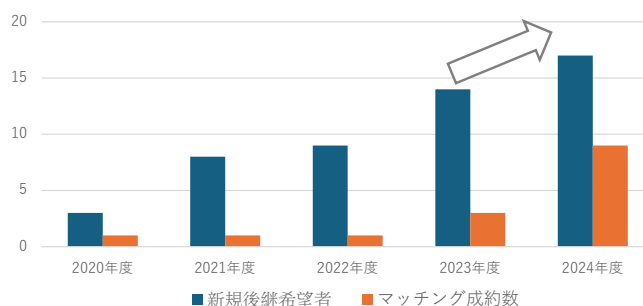
○新規後継希望者が23年度14名、24年度17名と増加傾向

- 要因：・後継希望者が自らが承継ナビに登録できる制度としてリニューアル
・事業承継支援機関との連携強化

○マッチング件数、マッチング成約数が増加

- 要因：・専門知識を持つ人材によるニーズに添った伴走支援を充実
・M & A型事業承継支援補助金の活用

新規後継希望者・マッチング成約数



28

第三者承継によるカフェの事業譲渡

悩み：事業地の定期賃貸借契約満了が迫る中、年齢面（60歳代）、健康面の不安からも事業譲渡を検討したいが、何から手をつけていいのかわからない

金の百合亭（飲食業（カフェ））

財団の
提 案

- ①財団の承継ナビを活用して後継者を募集する
- ②日本政策金融公庫が行うオープンネーム後継者支援事業も活用



結 果： **後継者とのマッチング** に成功（第三者承継を実現）

29

○第三者承継の推進《通年実施》

- ①承継人材の掘り起し強化
- ②業界団体との連携による後継者を求める企業の発掘強化
- ③M & A型事業承継支援補助金による承継企業への支援等

2025年度 KPI	
マッチング件数	25 (24)
マッチング成約件数	7 (5)

※()は2024年度KPI

KPI達成に向けた具体的なアクション

- ①商工会・会議所、中央会事業承継支援機関との連携強化による企業の掘起こし
- ②「M & A型事業承継支援補助金（5,000千円）」による承継企業への支援
- ③財団内外の連携を強化するため「中小企業ワンストップ相談センター」を発足
- ④財団内のマンパワーの強化支援

担当部門	事業継続・創生支援センター			
予算額 (財源)	24,074千円 （京都府受託金・京都府補助金） 5,000千円 （M & A型事業承継支援補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1（兼務）	1（兼務）	3	1（兼務）

30

入居企業、部会参画企業等の間に入って、
ATVKにおける連携とイノベーションを創出

KPI	目標	実績
①入居企業選定	10社	10社（全区画）
②コラボ創出	7件	8件

①入居企業の状況

■：契約済 ■：未契約 ■：操業済

⑥(株)シロク	⑤ヘッド スプリング (株)	⑨濱田 プレス工 藝(株)	③(株)HES TA大倉	⑦アンカー シップ・パー トナース(株)
⑩(株)日本 サルベージ サービス	⑧KANA YA(株)	①マクセル (株)	④KPMG コンサルティ ング(株)	②日本テ レネット(株)

2024年度は10社（全区画）の入居企業を選定（立地済み2社）

担当部門	イノベーション推進室			
決算額 (財源)	39,774千円（府補助金等）			
執行体制 【村長1】	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	3	2

②コラボ創出の内訳

取り組み項目	24年 目標	24年 実績	内容
部会でのコラボ	3件	3件	フェムテック部会、子どもの能力開発部会、ロボティクス部会での協業など
京都産業21内のコラボ	3件	3件	生成AI活用セミナーATVK開催など
立地企業でのコラボ	1件	2件	日本サルベージサービスの協業



①マクセル株式会社【操業済】

「クセがあるスタジオ」

- ・次世代を担う人々の感性やテクノロジーが混ざり合う、新たな価値創出をめざす展示、交流拠点
- ・「クセがあるアワード」公募作品展示や、ものづくり体験教室等を随時開催

参考：URL <https://www.maxell.co.jp/corporate/kuse-ga-ar-studio.html>

②日本テレネット株式会社【操業済】

「栄遊館」

・高齢者が地域で安心・安全で幸せに暮らせるためのAIを活用したコミュニティサービスプラットフォーム「eコンシェルジュ」の体験スペース、ギャラリー、ソーラー日本庭園を設置

eコンシェルジュ メインキャラクター「愛ちゃん」ルーム



「eコンシェルジュ」のメインキャラクター「愛ちゃん」の部屋を模したアトラクション施設。家具の配置をARの認証キーとし、室内に「愛ちゃん」の画像を重ねて見られるアトラクション施設。

建屋外観



無料貸し出しアートギャラリー



プロからアマチュアまで、アート作品作りを行っている皆様に作品展示の場を提供。スタート時は自社社員作品を展示。

ソーラー日本庭園「光の庭」



日本庭園(枯山水)という伝統芸術(アート)と、太陽光発電システムというテクノロジーを融合させた庭園。発電した電力は自家消費に活用。

③株式会社HESTA大倉

【建築中】 2025/12竣工予定

未来の暮らしを提案するHESTAスマートホーム「つながる家」

④KPMGコンサルティング株式会社

【建築中】 2025/07竣工予定

アート×デザイン×テクノロジーの人材育成

- ・アート＆テクノロジーの切り口で研修コンテンツを組み、実地での実践研修までを含めた人材育成カリキュラムを提供予定
- ・ATVKには展示/体験ショールーム、作業スペース、カフェスペースとしてコンテナハウスを設置予定

○入居企業 全区画10社を選定

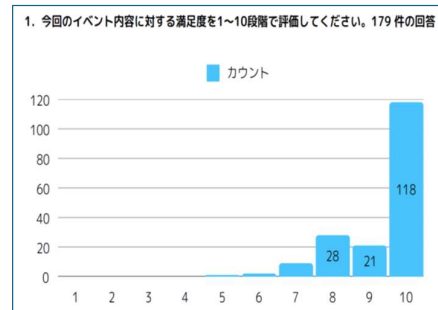
→早期操業に向けた調整・支援が必要

○コラボ件数目標7件→実績8件（4部会、立地企業等）

⇒寺CAREアートは参加者満足度が高く、企業側も研究成果の発表機会となり、アートの観点でも良い協業であった。（支援成果事例）

→アート視点での協業創出が重要

寺CARE アート＆フェムテック満足度アンケート



課題

- ・入居企業を核としたアート視点でのさらなる協業の創出
- ・各種協業やイノベーション促進によるATVK自立運営に向けた自主財源確保

《寺CARE アート＆フェムテック京都 2024 11/9～17》の開催

世界遺産・仁和寺で「アートとフェムテック」を融合させた様々な体験
部会参画企業が、特別な機器やプログラムを用いてエビデンスに基づく
カラダの「見える化」の検証・PRを実施
(ブレインパ 外、島津製作所、村田製作所)

来場者数：5,300人
(拝観者数)
イベント参加：
延べ 10,312人



ブレインインパクト
脳が選ぶ、心に響くアートを体験
スマートグラスで探る脳の幸福



島津製作所 AGE s センサ
最終糖化産物測定による
老化スコア測定



村田製作所 疲労ストレス計
心拍変動で「疲労」と
「ストレス度」測定

ATVKの管理運営を通じて以下を行う

- ・入居企業10社を中心としたアートとテクノロジーの融合による新たな産業創造推進
- ・「ATVK若手経営塾」等、スタートアップ企業の育成や次世代を担う人材育成を推進

2025年度取り組む項目	2025年度KPI
入居企業操業開始	10社
部会・アートコラボ・産業21連携等からの協業プロジェクト創出	3件

担当部門	イノベーション統括本部			
予算額 (財源)	36,220千円（府補助金等）			
執行体制 【村長1】	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	5(2増)	2

KPI達成に向けた具体的なアクション

継続取組：入居企業10社の早期操業、連携支援

「ATVK博」開催

アート部会ははじめ4部会参加企業の協業推進

新規取組：自立運営に向けた収入増加の取組強化

- ①若手経営塾等の開講による収益確保
- ②連携事業推進による協賛金獲得
- ③外部へのATVKのPR強化による施設利用数増加

ATVK博開催予定

- ・ビジネス交流博：2025/9/26(金)
ATVK入居企業を中心にATVKでの事業内容の紹介からビジネス交流イベント（製品展示、交流会等）
- ・子ども探究博：2025/10/19(日)開催
次世代を担う子どもたちがものづくり体験を通じてその本質に触れることで興味や意欲を育み、京都のものづくり企業の良さを知ってもらう。

- ・半導体の素材研究から半導体デザイン、生産、実装まで一貫した半導体エコシステムを構築
- ・府市連携のもと、半導体産業振興に向けた新たな連携事例創出を目指す

KPI	目標	実績
半導体振興での研究会等の連携事例・連携体組成件数	4件	0件

<実施内容>

- ①京都府半導体産業振興・技術セミナー（MNC学会共催）（2024/11/12）
- ②産学連携で新規半導体素材技術セミナー（2025/3/25）
- ③KYOTO SEMICON MEETUP（2025/2/3）



2024年度は研究会を組成できず
実施したセミナーでの課題や協業から
今期の研究会発足・新規取組に展開

担当部門	イノベーション推進室			
決算額（財源）	-			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	-	1	-

39

○先期のセミナーから研究会発足の可能性が出てきた（支援成果事例）

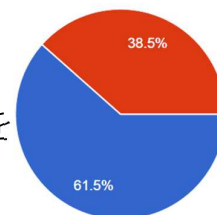
先期セミナー開催し、課題抽出や技術シーズの把握を通じ、

今後の研究会や協業につながるような事例が出てきている

- ⇒ 冷却技術課題での研究会（産産連携）（①のセミナーから）
 - ⇒ 光半導体関連での研究会（②のセミナーから）（産学連携）
- 大学研究者と京都府光半導体関連企業の協業

○参加者アンケートからも中小企業の半導体産業振興へのニーズは大きい

- ⇒ 京都府半導体産業全体の現状を把握する半導体マップを作製し中小企業の参入や支援の方向性を定める
- ⇒ そのうえで京都府半導体産業を支える主要中小企業にヒアリングを行い課題解決を支援する



● 実施を望まれるイベントや施策がある
(61.5%)

半導体産業振興に関して、京都府、京都産業21に実施を望まれるイベントや施策はありますか？
(セミナー参加81名のアンケート結果)

40

半導体産業振興に向けた新たな連携研究会の発足の足掛かり



課 題：中小企業の半導体分野参入に向けた課題抽出と技術シーズの把握



①企業課題抽出のためのセミナー

京都府半導体産業振興・技術セミナー
(MNC学会共催)

登壇企業：立命館大学 半導体応用研究センター(RISA)、(株)SCREEN HD、佐々木化学薬品(株)、京都電機器(株)、コーデンシ(株)、(株)東京精密

二つのセミナー

②材料等の新規技術把握のセミナー

登壇者：立命館半導体センター：金子健太郎 センター長「GeO₂半導体について」
陽明交通大学（台湾）：乙木 洋平 客員教授「GaNパワー半導体について」
産業技術総合研究所：大曲 新矢 主任研究員「ダイヤモンド半導体について」

2つの連携研究会の発足へ

- ①冷却技術力を獲得するための企業間の連携
- ②将来の光半導体技術シーズを踏まえた産学の連携

目標 年内発足

41

研究者や当該分野で先行する企業との協力のもと具体的なテーマを設定し、府内中小企業がメインプレイヤーとなる研究会・勉強会を発足

2025年取り組む項目	2025年度KPI
半導体振興での研究会等の連携事例及び中小企業参入のためのチャレンジプロジェクトの実施件数	5件

担当部門	イノベーション統括本部			
予算額 (財源)	30,000千円※ (京都府分担金・京都市分担金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	2	-

※実行委員会負担金

KPI達成に向けた具体的なアクション

①先期開催セミナーから課題解決の研究会を発足（2件）

・例：冷却技術獲得研究会（中小企業間連携）・光半導体技術研究会（産学連携）

②半導体マップ作成等を通じ課題抽出・解決支援のプロジェクトを創出（3件）

- ・京都府半導体産業の主要中小企業の訪問（例：製造装置、材料関連等）による半導体マップの充実
- ・京都半導体産業振興フォーラム、SEMICONでの出展（京都府連携）
- ・ビジネス交流フェアでの半導体産業振興ゾーン展示（財団・工業会連携）

42

京都府の産業リーディングゾーンの『フードテック産業』創出に寄与する取組を推進
新規イノベーション創出の基礎となる研究会等の連携体を組成し、成功事例を生む

KPI	目標	実績
コラボ創出	1件	1件

＜実施内容＞食品製造の自動化を進めている「チーム京都」を中心に食品製造プロセスの課題を解決

第1回開催(2024/10/24)：共栄製茶(株) 京都テクノセンター視察

第2回開催(2024/12/5)：京都府農林水産部「茶業研究所」視察

第3回開催(2025/2/21)：セミナー「食品工場自動化可能性」開催

「メイクフードテック研究会」

発足（24年10月）⇒実績1件（目標1件）

視察・セミナーから食品製造プロセスでの課題が必ずあることを認識
今期の具体的なフードテック課題解決につなげる

担当部門	イノベーション推進室			
決算額 (財源)	—			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	-	-

43

「生産から加工、流通、消費等へとつながる食分野の新しい技術及びその技術を活用したビジネスモデル」創出に向けて

○具体的なフードテック課題解決へ（支援成果事例）

- ・先期協業件数目標1件 → 結果1件
- ・視察やセミナー開催により製造工程での自動化の課題があることが判明（流通での課題が顕在化）
- すでに自動化が進んだ企業（支援成果事例）でも課題あり
→財団の強みであるモノづくりからの課題解決と協業支援へ

京都府の食品企業は、まだまだ多くの課題を抱えているが、
個々の具体的な課題抽出が必要

食品企業の事業継続のため、まずは主要企業のヒアリング実施
成功事例を増やし、各企業課題解決に水平展開を図る



44

「京都府、KICKと連携し、技術開発等の支援を通じてフードテック産業創出に向けて取り組むこと（財団中期計画）」を念頭に据え、将来のフードテックヒル構想に寄与すべく、食品業界への支援強化を図る

項目	KPI
フードテックの連携事例・連携体組成件数	3件

KPI達成に向けた具体的なアクション

目的：京都のフードを担う主要企業の生産や流通等の課題解決を支援

- ①生産・加工からフードディスカッションの枠組みを活用
セミナーからの生産・流通課題解決での水平展開（1件）
- ②京都の主要食品製造業をピックアップし、各企業の抱える製造工程、流通、消費等の課題を把握・伴走支援（2件）
- ③シンボリックな取組として宇治茶を取り巻く課題解決を研究

担当部門	イノベーション統括本部			
予算額 (財源)	2,000千円			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	1	-

コミュニティ型伴走支援推進、スタートアップ掘り起こし戦略的成長支援を継続しEXITまで支援

KPI	目標	実績
有望スタートアップ早期掘り起こし	19社（19社）	19社
伴走支援	57件（57件）	55件
補助金活用支援（件数比率）	50%以上(52.9%)	52.1%
マッチングイベント開催	(エンジェル)年3回（3回） (スター創生)年1回（1回）	3回（3回） 1回（1回）
大手企業プロ人材とのマッチング支援	1件（1件）	1件（1件）

※（ ）は前年度数値

<取組>

- ・エンジェルコミュニティ交流会、京都発 スター創生事業の開催による、有望スタートアップの掘り起こしとコミュニティの充実
- ・外部機関と連携したビジネスマッチングや各種課題解決に向けた伴走支援
- ・補助金や人材活用等、財団の持つ支援施策を集中的に提供

担当部門	イノベーション推進室			
決算額（財源）	4,000千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	3	-	-

47

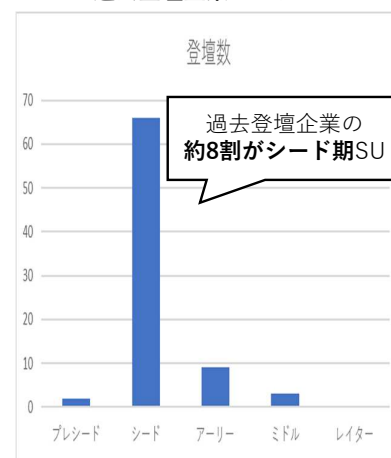
◆分析・評価

- 課題1**：プレシード期寄りのSU企業発掘
他機関との連携や協業事例を創出し、戦略的成長支援を促進するためにはSU企業の更なる早期発掘が必要
- 課題2**：資金調達が難しいプレシード期SUへの調達支援
補助金活用に関する支援ニーズが高まる一方、プレシード期SUへは財団補助金以外の更なる資金調達支援が必要
- 課題3**：現有他機関以外への連携拡大
プレシード期SU企業の発掘や財団内外の支援メニューを提供するために、エコシステムの拡充や関係構築が必要

◆今後の支援の方向性

- ・プレシード期SUの発掘と成長支援に向け、GAPファンドを絡めた大学への早期アプローチを実施
- ・外部機関との新たな連携方法を模索するための交流機会の創出・拡充

【参考】エンジェルコミュニティ交流会
過去登壇企業のステージ

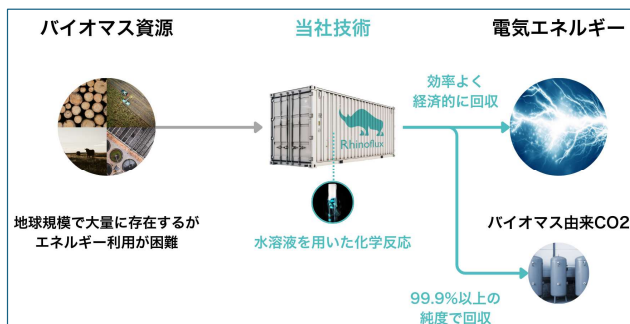


48

クリーンエネルギーとCO2の回収プラントの開発支援

ライノフラックス株式会社

大学発ベンチャーキャピタルと連携し、起業後間もないディープテックスタートアップの資金調達、試作開発、認知拡大、協業先獲得を包括的に支援



京都大学の研究シーズを活用し、バイオマス資源から電気エネルギーとCO2を高効率に回収できるプラントを開発



「産学公の森」補助金を活用し、開発したプラント

大手飲料メーカー等との実証実験に向けた協議が進行



「エンジェルコミュニティ」への登壇

エンジェルアドバイザーや関係者との関係構築

オール京都のスタートアップ・エコシステム構築（2.0）に向け、他機関との連携強化により、起業予備軍やスタートアップが抱える資金調達、人材獲得等の課題の解決を伴走支援し、起業や早期成長を促進

2025年度KPI	目標
有望スタートアップ早期掘り起こし	19社（19社）
伴走支援	57件（57件）
補助金活用支援（件数比率）	50%以上（52.1%）
マッチングイベント開催	年4回（4回）
大手企業プロ人材とのマッチング支援	3件（1件）

※（ ）内は前年度実績



7/2-4にみやこめっせで開催する「IVS」等へ積極的に参画し、コミュニティ拡充を目指す

KPI達成に向けた具体的なアクション

- ・プレシード期SU企業の早期発掘に向けた大学等との連携（継続取組）エンジェル交流会等、KPIで定めた取組を継続（新規取組）
- ・SU資金支援体制の拡充（GAPファンド等）
- ・コミュニティ型イベントへの参画・推進

担当部門	イノベーション統括本部			
予算額（財源）	3,400千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	3	2	-

KICK入居企業やけいはんな進出企業の伴走支援で新規プロジェクト創出

補助金事業やKICK内の交流会等を活用、けいはんな進出企業との橋渡しで入居企業の新規協業創出を支援

KPI	目標	実績
補助金採択プロジェクトの創出	3件	3件



VRと五感との融合

伴走支援にて3件の補助金獲得を支援

- ・(株) Halle Game Lab (KICK内) : 5G対応型産学公連携研究開発推進事業補助金 (VRと五感 (脳波) との融合)
- ・(株) 奥本研究所 (けいはんなプラザ内) : 「京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業補助金」※フレキシブル太陽電池素材の開発
- ・(株) TSK (ATR内) : 「産学公の森推進事業補助金」※鉄触媒で生成する有機物の植物促進剤への適応

担当部門	けいはんな支所			
実績額 (財源)	167,273千円 (事業収益・京都府補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	3	1	2

51

[24年度事業]

- ・新規プロジェクト創出 (3件)
- ・連携事業の実施
入居企業交流会開催 (初開催・33名参加)
ロボットセンターなど実証施設の利用促進



- [課題] ・KICKだけでなく、けいはんな全体での交流促進 (交流会開催等)
- ・大企業を含めたプロジェクトの創出
 - ・けいはんな万博での共同出展等を契機とした企業連携機会の創出

ロボット技術
センター

[KICKの利用状況]

主な利用内容	2023年度	2024年度
入居企業数	25社	25社
ロボセン利用	158件	184件
屋外敷地利用	96件	117件
5G環境実験	5件	3件

※設備利用拡大を進める中で連携を支援

52

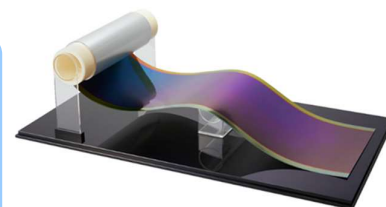
ペロブスカイト太陽電池の材料選定によるコスト低減

株式会社奥本研究所

課題：太陽電池の有機材料の海外市場への参入に向けたコスト低減技術の獲得

伴走支援

技術開発：琉球大学との共同研究推進を支援
 開発資金：補助金活用による資金調達
 人材確保：事業達成のための人材確保
 （海外営業人材…産業21事業継続・創生支援
 センター連携による人材紹介）

曲げられる太陽電池
(曲面設置)

成果：補助金を活用した研究開発により、エネルギー変換効率が高い材料を開発
 海外人材も増やして海外市場参入に向けた体制を拡充

53

- けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）の管理運営を通じ、
 ①KICKにおける学術と産業の融合によるイノベーション創出を支援・展開
 ②補助事業等も活用し、KICKでの実証実験をサポート
 ③入居企業交流会のリアル開催等による連携テーマの創生

KPI	目標
補助金採択プロジェクトの創出	3件
けいはんな万博を起点としたプロジェクトの共創	1件

KPI達成に向けた具体的なアクション

目的：連携創出の仕掛け作り（イベント、施設利用推進）

- （継続取組）補助金事業の申請から完了までの一貫した伴走支援
 ロボット技術センターを核とした企業連携の創出
 （新規取組）ロボット・アバター、スタートアップ等、けいはんな万博テーマに関連する新規研究開発プロジェクトの創出

担当部門	けいはんな支所			
予算額 (財源)	153,919千円 (事業収益・京都府補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	3	3	2

京都経済センターの運営

中小企業から選ばれる会議室の運営

KPI	目標	実績
お客様満足度	100%	98.7%

アンケートの利用者の声を反映して

1. 会議室の機能を高める環境整備

- ① 4階会議室Wifi改善
- ② 超短焦点プロジェクター等の導入
- ③ 赤外線マイクシステムの導入
- ④ 三つ折り大型パーティションの導入

2. 総合案内・共有スペースの利便性向上

- ① 3階総合案内横にデジタルサイネージ設置
- ② 交流スペースの充実（4階2か所）



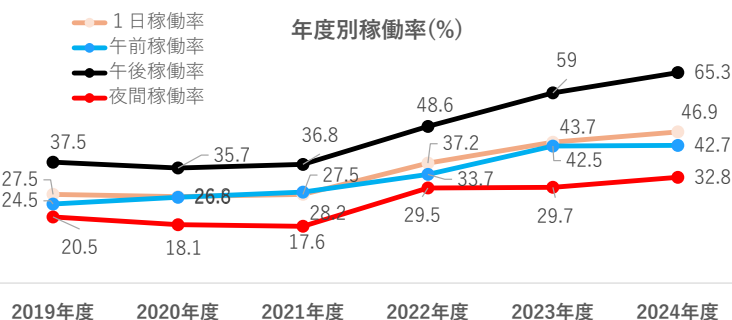
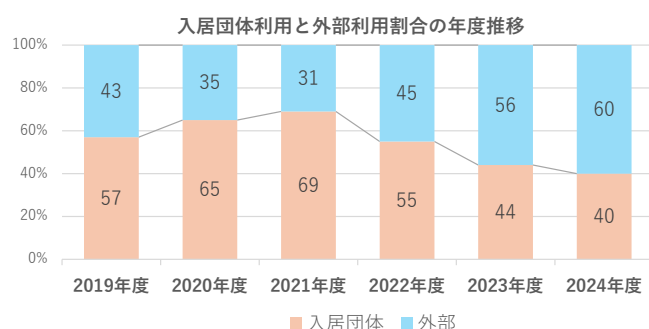
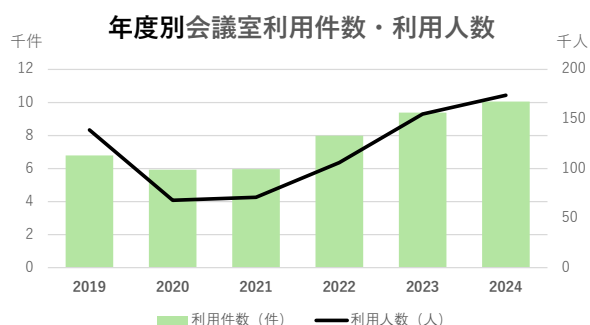
デジタルサイネージ



交流スペース

担当部門	経済センター支所			
決算額 (財源)	329,604千円（事業収益）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	2	2	-	7

55



利用件数・利用人数・稼働率ともにコロナ禍以前よりも増加。外部利用も増加傾向

56

＜お客様満足度＞

2024年 4～6月利用 (2024/7/8調査)	} <2024年度実績>	お客様満足度 98.7%
満足+やや満足+普通 = 99%		
10～12月利用 (2025/1/20調査)		
満足+やや満足+普通 = 98.4%		

＜お客様の声＞

- ・設備も新しく、貸出の物品もきれいに管理されているので安心です
 - ・空調が一括管理で、調整できないのが不満だった
 - ・音響関係ももう少し充実してほしい
 - ・各部屋に時計を設置してほしい
- } ← お客様満足度向上に向けて、さらなる対応が必要

＜稼働率の向上＞

- 夜間稼働率（平均33％）の向上を目指し、会議室の使い方の提案・PRを強化
- 収益につながる外部利用率が60％の高水準に達したが、センター内部利用とのバランスを図りながら利用者へのきめ細やかなサービスや広報強化により外部利用を引き続き確保することが重要

京都経済センターが、

- ① 産業支援機能の総合力を強化し
- ② 「新しい時代のオール京都の総合支援拠点」として
- ③ 京都経済の活性化を牽引するよう会議室等の活用・「交流と協働」や「経営人材育成」を一層加速・拡大し、利用者ニーズに対応した事業環境整備を一層推進する

取り組む項目	2025年度KPI
お客様満足度	100%

担当部門	経済センター支所			
予算額 (財源)	329,604千円（事業収益）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	-	6

KPI達成に向けた具体的なアクション

- ＜目標：使い勝手の良い施設 外部新規利用者拡充＞
- ・利用者アンケート結果を踏まえ、会議室環境整備充実を図る
利用者の求める最新機材導入・音響環境の拡充
空調環境の改善や自販機等アメニティ機能設置により利用者満足度向上
 - ・稼働率向上を目指し、夜間稼働率（33％）向上に繋がる会議室の使い方をPR
 - ・外部利用率を現在の高水準で維持できるようなサービスと広報強化

北部地域産業支援（施設運営、伴走支援）

府北部のものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興として以下の3事業を展開

- ①ものづくり人材の育成・確保
- ②地域の新しい産業興こし
- ③北部地域ものづくり中小企業の総合支援

KPI	目標	実績
新商品・新技術開発等への伴走支援件数	3件	2件

【取り組み】

織物・機械金属振興センターとの情報共有や、景況調査等、企業訪問の機会を捉えた開発ニーズの発掘に取り組み、継続的な進捗確認や支援制度の紹介などを実施

担当部門	北部支援センター			
決算額 (財源)	10,149千円（京都府補助金・京丹後市補助金・事業収益等）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	4	-	1

伝統産業の挑戦 西陣織の生産性向上にAIで挑む

養父織物

課題

織物の生産性向上を目指すにあたって織キズ発生による手戻り時間の削減

作業時間の30%

対応

織キズの早期発見を実現するため「現場改善ワークショップ」で専門家を活用、織キズ発生の要因別分析と早期発見のためのシステム構成の基本方針策定を支援

成果

補助金を活用し、カメラ・モニタを含めたシステムを導入、AIによる織キズ自動検知の実現に向けてデータを蓄積中

実現により、手戻り時間を1/3に短縮！



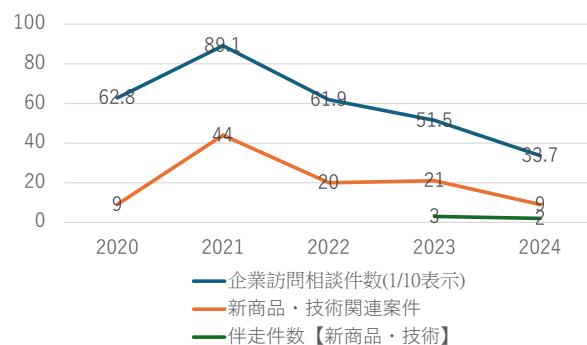
カメラ画像をタブレットで確認



織キズ検知用カメラ

◆分析

- 企業訪問・相談対応件数と「新商品・新技術」の開発に関わる案件数との関連性は強い（グラフ1）
- 新商品・新技術に関する伴走支援5件のうち4件が専門家が活用できる支援制度を利用（表1）



◆評価

- 北部において、新商品・新技術開発を希望する企業は少なく、具体的取組まで進む事例はさらに限られている
- 母数を増やす：企業訪問の強化からより多くの案件を発掘
- 具体的な取り組みを促す：外部専門家等を積極的に活用した開発支援の強化

（グラフ1）企業訪問件数と開発案件との関連

（表1）専門家等による支援制度の活用

事業名	件数
北部産業転換支援事業	3
現場改善ワークショップ	1
活用なし	1

61

- 丹後地域を中心とした地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を目的に「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営 → 3つの機能を展開
 - ①ものづくり人材の育成・確保
 - ②地域の新しい産業興こし
 - ③北部地域ものづくり中小企業の総合支援
- 研修事業《年55回実施》、施設運営・伴走支援《通年実施》、北部商談会《年2回実施》

KPI	目標
新商品・新技術開発等への伴走支援件数	3件

KPI達成に向けた具体的なアクション

- 企業訪問等によるニーズ把握の強化
- 若手人材の企業へ定着率向上に焦点を当てた人材育成を充実
- 北部での展開が期待される航空宇宙産業進出に向けた伴走支援

担当部門	北部支援センター			
決算額（財源）	10,149千円（京都府補助金・京丹後市補助金・事業収益等）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	4	-	1

62

オリジナリティのある技術・製品開発により産業の発展・振興に貢献した府内中小企業及びその技術者の功績を表彰

表彰式：2024年11月12日（火） 京都府立府民ホール・アルティ
応募：25社 受賞：7社24名 累積：延べ215社762名(32年間)

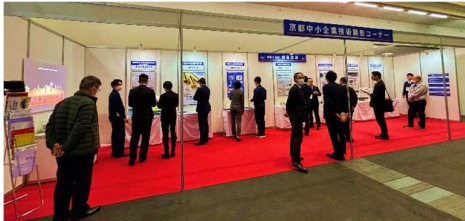
	開発した製品名	企業名
技術大賞	極短面間型防災継手「MCジョイント」	日本ニューロン(株)
優秀技術賞	ネプロス neXT 9.5sq. ラチェットハンドル	京都機械工具(株)
	SiC半導体デバイスを搭載したスイッチング電源装置	京都電機器(株)
	温度補正付液体用渦流量計 MODEL FML-300	コフロック(株)
	プラズマ処理による表面改質特性の長期保持技術	(株)魁半導体
	内径0.2mm微細管内部への金メッキ技術	中嶋金属(株)
	限外濾過膜を利用した精製柿渋 ※伝統産業部門	(株)岩本亀太郎本店
優秀技術者賞	上記企業の技術者24名表彰	



担当部門	京都経済センター支所			
決算額(財源)	2,091千円（一般財源）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	2	-	2

○京都府中小企業技術センター等関係機関との連携を強め、より一層候補企業の掘り起こしを図る

○受賞企業の次の展開に資するため、経営相談や新規取引先・連携先開拓等の支援を強化。とりわけビジネス交流フェアでの展示の充実、発信力強化を図る



京都ビジネス交流フェア 技術顕彰コーナー

2025年度スケジュール

- 4～5月 公募
- 6～9月 調査・審査
- 11月 表彰式
- 26年2月 京都ビジネス交流フェア

担当部門	お客様相談室			
予算額(財源)	1,480千円（一般財源）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	1	-	2

顧客向け 重点サービス	目標	◆伴走支援成果事例数	: 4年間で160件
	実績	2025年3月末	: 37件 (進捗率23%)
	目標	◆CIS新規登録事業者数	: 4年間で3,200件
	実績	2025年3月末	: 972件 (進捗率42%)
組織力 (伴走支援体制) 強化の重点施策	目標	◆改善取組事例数	: 4年間で80件
	実績	2025年3月末	: 41件 (進捗率51%)

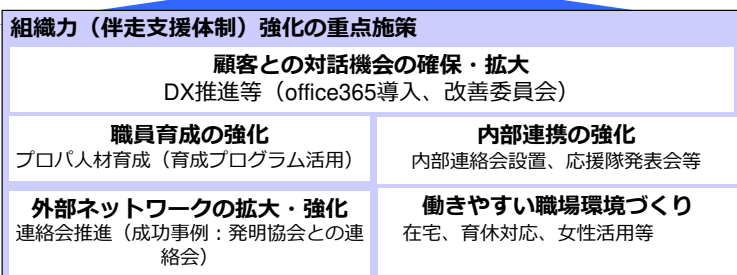
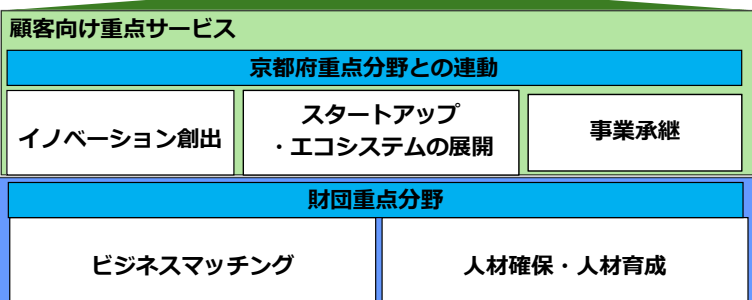
(公財) 京都産業21 第6次中期計画(2024-2027年度) 鳥瞰図

基本理念 われわれは、顧客とのコミュニケーションを最も大切にし、あらゆる資源の有効活用を図り、中小企業の企業活動に真に役立つ質の高いサービスを提供することにより、京都産業の発展に貢献します

「中小企業の元気づくりプロジェクト」の推進
創業・成長・事業継続等のあらゆるステージにおいて、中小企業に寄り添い元気づくりを支援します

第6次の基本方針 長引くコロナ禍や物価高騰等による経済環境の変化を乗り越え、府内中小企業のビジネスの継続・創出・変革・成長を促進するため、共感・共鳴・共創をキーワードに、現地現場主義に立ち返り伴走支援を徹底します

財団としての伴走支援
(財団職員の支援姿勢) 全職員が以下を実行し、中小企業の課題解決に努めます
・顧客が気軽に情報交換できる相手となる ・タイミングの良い情報提供 ・顧客の課題発見をサポート
・顧客と同じ目線で解決方法を検討 ・財団の各部門・企業・大学・支援機関等への丁寧な“つなぎ”



伴走支援成果事例数: 4年間で160件(本中計での応援隊知事表彰受賞案件が成功事例)
新規登録事業者数: 4年間で3,200者(SU企業創出でのCFTの活動等が成功事例)

取組事例数: 4年間で80件(各部2件/年の改善活動を創出)
(本中計での職場改善プロジェクト等が成功事例)

No.	期	知事表彰審査			研修 発表	タイトル	実施内容	支援先企業名	部門	担当 (提出時の役職)
		表彰	アビコン	応募						
1	24前	★	○	○	○	事業精算の危機から脱却し『事業継続・事業承継』へ	売上低迷により廃業を悩む印刷会社に伴走し、息子を巻き込んで自社の強みを今一度振り返り、強みを生かした営業のあり方や収支・原価管理について見直し検討を重ねた結果、売上回復と事業承継を同時に達成した事例	A 社	お客様相談室	柴田主任
2	24前	★	○	○	○	涙あり笑いあいの波乱万丈の事業再生	コロナ禍で一時売上がゼロになるまで落ち込んだ京焼・清水焼の窯元に伴走し、売上回復に向けやるべきことを一緒に整理するとともに、自社の歴史・技術などの強みを生かすため展覧会に積極的に出品することなどによって過去最高の売上を達成した事例	貴古窯／マエストロ貴古	お客様相談室	白井 ユージ イネータ
3	24前	-	○	○	○	多品種少量に対応した先染め織物の生産効率化	厳しい状況の丹後織物産地において、目視に頼っていた織キズの発見をカメラを用いて省力化するシステムを開発し、生産性向上と売上拡大継続を達成した事例	養父織物	北部支援センター	角谷副主 査
4	24前	-	-	○	○	ラストマイル物流DXソリューションの開発	荷主とドライバーをマッチングして配送を効率化するシステムを開発するスタートアップに対し、京都市の観光客向け荷物配送プラットフォームとのマッチングや資金獲得支援を行い、事業者の事業拡大を支援した事例	(株)エニキャリ	イノベーション推進室	清水主任
5	24前	-	-	○	○	実証実験拠点や研究施設の提供	スマホ用ゲームの受託開発を行うスタートアップ企業に対し、実証実験場所の提供や資金獲得支援に加え、ロボットメーカーやメタバース関係企業とのマッチングを行い、事業者の事業推進を支援した事例	(株)Halle Game Lab	イノベーション推進室	木原主任
6	24前	選外：昨年授賞			○	製造部長から社長就任へ！新たな事業計画策定の“きっかけ”づくり	企業からの経営革新支援計画策定支援をきっかけに、事業承継、海外展開、職場環境改善など、企業の様々な課題を産業21の支援ツールをフル活用して伴走支援した事例	(株)土屋念珠店	市場開拓支援部	別所主事
7	24前	選外：昨年授賞			○	発酵起源排ガスからのCO2分離回収のための分離膜及びそのシステムの開発	CO2分離回収技術の事業化を目指すスタートアップ企業に対し、資金獲得支援に加えて技術課題解決のための企業マッチングや実証実験先酒造メーカーとのマッチングを行うなどの伴走支援を実施した事例	OOYOO株式会社	イノベーション推進室	勝山主任
8	24前	-	-	-	○	絵画教室が地道なInstagramの改善で売上150%アップ	受講生獲得に苦戦する絵画教室に対し、SNSの発信や改善により若い世代の受講生獲得支援を実施し前年比150%増の売上を達成するとともに、会計ソフトの導入により需要予測の上で受講生獲得のプロモーション展開を実現した事例	アトリエセン	お客様相談室	高橋 ユージ イネータ
9	24前	-	-	-	○	創業者と承継者の事業承継・事業継続支援	7年7か月をかけて、後継者とのマッチングに始まり、店舗不動産の売買や事業譲渡に係る調整や手続を支援し、薬局の事業承継を実現した事例	西村望心堂薬品、 (株)西村薬局	事業継続センター	櫻井 ユージ イネータ
10	24前	-	-	-	○	空調設備の販売・施工企業におけるプロ人材の紹介支援	本業拡大に向けたヒアリングを重ねて必要な人材の探索を行う中で、販売戦略の立案と実行に向けた人材が必要との結論に至り、新たな人材採用を実現した事例	京阪空調工業株式会社	事業継続センター	西村 ユージ イネータ
11	24前	-	-	-	○	京都府産の新たな乳製品の開発	チーズケーキの製造販売会社からの工房移転相談をきっかけに、移転に係る計画づくりに加え、閑散期対策のための商品ラインナップの拡充など、事業拡大全般を伴走支援した事例	(株)ソラアオ	経済センター支所	佐藤 ユージ イネータ
12	24前	-	-	-	-	スタートアップ企業支援	スタートアップからの補助金申請をきっかけに、知財サポートや展示会出展等の伴走支援を実施し、HPアクセス件数が5倍になる等知名度が向上した事例	ソラリスバイオ(株)	企画総務部	西田 ユージ イネータ
13	24前	-	-	-	-	グループ支援活動におけるBP出展の拡大	自動化・省力化設備の共同受注グループに対し、勉強会や海外等への展示会出展を伴走支援している事例	チーム京都	市場開拓支援部	野口主任
14	24前	-	-	-	-	補助金活用による広報ツールの充実化	手描き友禅企業のインバウンド向け体験の事業化に向けて、補助金支援や広報先拡大などの伴走支援を実施した事例	岡山工芸(株)	市場開拓支援部	加藤主事
15	24前	-	-	-	-	赤字からの脱却へ向けての斡旋事例	半導体市況の低迷の影響を受けて受注減少となった企業に対し、新しい販売先を紹介し成約につながった事例	コニシセイコー(株)	市場開拓支援部	松井主事
16	24前	-	-	-	-	実証実験の相談対応から総合支援へ	高齢者向けアプリを開発する企業に対し、アプリ有料化の相談を受けて京都府を実証実験先として紹介し、引き続き事業実現まで伴走支援している事例	(株)ソフトディバイス	イノベーション推進室	鹿野主事
17	24前	-	-	-	-	IT企業のアーカイブ事業推進及び 高度人材採用の支援	大学と共同で新たなソリューション事業を立ち上げようとする企業に対し、資金支援、事業計画策定、国の認定取得などを、財団内の複数部署と連携して伴走支援した事例	(株)ハイシンク創研	イノベーション推進室	満川 ユージ イネータ
18	24前	-	-	-	-	原料を活かした商品開発と「美しい心丹後と謝野構想」	商品化に向け、専門家とのマッチングを実施するとともに、OEM生産先の選定、試作や今後のブランド化等を伴走支援している事例	株式会社／絹の魅力研究会	お客様相談室	岡本室長
19	24前	-	-	-	-	「原価計算」からはじまる経営改善	手描友禅和紙製作を行う企業からの設備投資相談をきっかけに、企業の本質的な課題解決のため、原価計算を実施して企業の生産性向上を伴走支援を進め、価格交渉の実現等により生産性向上に寄与した事例	丸山染工	お客様相談室	柴田主任

No.	期	知事表彰審査			研修 発表	タイトル	実施内容	支援先企業名	部門	担当 (提出時の役職)
		表彰	アビコン	応募						
20	24後				未	新しい京漆器の企画・開発・生産・販売	タンブラー等への「漆」コーティングに取り組む企業に対し、補助金活用と伴走支援により設備導入と製品開発を支援して工程の95%カットに成功し、他企業とのコラボも推進した事例	(有)COCO0 株式会社藤喜代松商店	企画総務部	宮井 コーディネータ
21	24後				未	もやし廃棄量削減と残渣の循環型処理方法の確立	無償で引き取られていた「もやし残渣」の取引停止により発生した産廃処理費用を、補助金を活用して処理設備の導入と販路開拓を行いほぼゼロにした事例	山都産業株式会社	企画総務部	木内 コーディネータ
22	24後				未	韓国市場進出への第一歩	韓国で開催された「第1回東京インターナショナル・ギフト・ショーinソウル」にKYOTOブース共同出展企業として参加することを勧め、現地バイヤーとの継続的な取引に至るまで支援した事例	株式会社桜士堂	市場開拓支援部	加藤主事
23	24後				未	発注図面を図面交渉後、受注に成功	受注側の要望と発注側の代替案から図面修正を繰り返し交渉を行い、製造困難な部品の加工を可能として受注に漕ぎつけた事例	株式会社津アーム	販路開拓支援担当	栗下 コーディネータ
24	24後				未	すぐにでも欲しい！と思えるくらいに製品のことがわかるパンフレットの作成	2020年(コロナ)以降から続く売上低迷からの脱却にむけて、補助金を活用して会社パンフレットを刷新し営業力を強化した事例	株式会社崎崎特殊機械	市場開拓支援部	松井主事
25	24後				未	下請型から、営業型ものづくり企業への脱却を多方面からサポート	多面的なアドバイスと伴走支援により、メイン顧客1社依存からの脱却、自社の営業力強化と他業種への販路開拓、協力会社斡旋等に取組み、さらに社内体制の改革まで幅広く実現した事例	株式会社笠殿製作所	市場開拓支援部	福井相談員 大玉次長
26	24後				未	関西・四国合同広域商談会きっかけで繋がる新たなあっせん	ニーズ聞き取り調査をきっかけにニーズの掘り起こしを行い、タイムリーな対応で企業あっせんに成功した事例	田中精工株式会社	市場開拓支援部	別所主事
27	24後				未	販路拡大のため、専門家を通じての初展示会出展における伴走支援	初めての展示会出展に際し、効果的な展示方法、集客を取引に繋げる方法、有効なキャッチコピーの検討等を伴走支援し、販路拡大に繋げた事例	株式会社KYOTO HOTSUNA	市場開拓支援部	野口主任
28	24後				未	病院内覧会でのユーザー評価でより良い製品開発の実現へ	病院と連携して開発段階及び開発予定の医療機器を院内に展示し、医療従事者からの評価を受ける病院内覧会を実施した事例	(医)志高会 三 菱京都病院	イノベーション推進室	鹿野主事
29	24後				未	地方の植物資源とイモムシを活用したお茶製品『虫秘茶』の産業化支援	独自のお茶製品の開発を目指す学生起業家に対し、補助金を活用した高付加価値製品の開発支援や、VC・金融機関、支援機関とのビジネスマッチングを推進した事例	(株)虫秘茶	イノベーション推進室	勝山主任
30	24後				未	低コストで設置できる中・小規模工場向けの省エネシステムの開発	大学と連携して中小企業向けの省エネシステムを開発しようとする建築設備の設計施工企業に対し、補助金を活用した実証実験データの収集や、データ通信機器の量産化検討を伴走支援した事例	東邦電気産業株式会社	イノベーション推進室	佐山コーディネータ 清川コーディネータ
31	24後				未	ペロブスカイト太陽電池の材料事業の創生	新材料の研究開発を加速化するために、補助金による事業化支援や営業力強化のための人材確保を実現した事例	株式会社奥本研究所	けいはんな支所	徳田 コーディネータ
32	24後				未	補助金相談から職場改善→原価計算管理→副業人材確保へ	設備投資の相談をきっかけに、工場管理、原価計算を実施し、企業の利益率向上と販路拡大のため副業人材確保を伴走支援した事例	丸山染工	お客様相談室	柴田主任
33	24後				未	新製品を売り込むための提案資料作りを支援	自社製品を拡販していくために、外部団体と連携してプレゼンテーション用資料の作成支援等を伴走支援し営業活動の土台固めができた事例	啓株式会社	お客様相談室	井口主任
34	24後				未	非破壊検査装置の開発・製造・販売企業におけるプロ人材の紹介支援	販売した装置のメンテナンス業務が出来る若手人材をマッチングするとともに熟練技術者から若手人材への技術継承を伴走支援した事例	株式会社ジーネス	事業継続センター	岩崎 コーディネータ
35	24後				未	DX推進計画実現に向けての伴走支援	現在の業務フローとITツール「図面管理システム」導入後の業務フローを対比し、作業を短縮できるポイントを明示することで、ITツール導入に関する全社規模での積極的な取組の実施を行った事例	不明	京都経済センター支所	佐藤 コーディネータ
36	24後				未	製品の良さを伝えられる「コンセプト」と「キャッチコピー」づくり	製品ブランディングのために専門家を派遣してキャッチコピーの作成等を伴走支援し、商品化につながった事例	ながすな蒔株式会社	北部支援センター	松田コーディネータ 福岡センター長
37	24後				未	在庫管理を核とした商品管理システム	専門家とのワークショップによる現場改善の機会を提供し、専門家を紹介して独自の出入庫管理システム開発につなげる伴走支援を行った事例	小野基味噌醤油醸造株式会社	北部支援センター	梅田主幹

2024年度 事業報告

－関連事業編－

目 次

大分類	中項目	スライド番号	主要事業	関連事業
Ⅰ 経営課題の解決	1 窓口相談等		(1) ワンストップ相談サービス	
		1	①京都府よろず支援拠点（相談業務）	
		3	②京都府よろず支援拠点（セミナー開催）	
		5	③専門家派遣	
		5	④京都府中小企業応援隊事業	
		6	⑤金融・経営一体型支援体制強化事業	
		6	⑥中小企業研究開発等応援事業等	
	2 販路開拓支援		(1) ビジネスマッチング支援事業	
		7	①ビジネス交流フェア 2025	
		8	②景況調査	
			(2) 海外販路開拓支援	
		9	③JAPAN TRADE EXHIBITION in DUBAI 2025	
		9	④SXSW Expo	
	3 人材確保・育成		(3) 伝統産業等の振興	
			(1) 地域活性化雇用創造プロジェクト	
			(2) プロ人材の確保支援	
		11	①プロフェッショナル人材補助金	
		11	②中小企業と大企業との交流会	
			(3) 事業承継支援	
		12	③M&A 型事業承継支援補助金	
Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興	1 先導分野		(1) アート＆テクノロジー・ヴィレッジ京都の運営	
			(2) 半導体産業の振興	
	2 スタートアップ		(3) フードテック産業振興	
		15	①医療・介護分野への参入促進（京 MED）	
	3 地域産業の振興		(1) スタートアップ支援	
			(1) KICK 運営管理	
			(2) 京都経済センターの運営	
			(3) 北部地域産業支援	
		17	①北部商談会	
		17	②北部地域産業の活性化（研修事業）	
			(4) 京都中小企業技術顕彰	
		18	③試作産業の振興	
		19	④京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業	
		21	⑤「産学公の森」推進事業	
		23	⑥共創型ものづくり等支援事業	
Ⅲ 伴走支援の基盤整備	1 総務	25	⑦生産性向上モデル創出補助金	
		25	⑧海外出願	
			(1) 中期計画の進捗状況	
		27	①広報・情報提供事業（クリエイティブ、メルマガ等）	
		28	②財団内部の DX 推進	
		29	③職員の人材育成	
		31	④主な KPI の達成状況	

中小企業診断士・弁護士・税理士・社労士・IT・デザイン等の専門家が、中小企業・小規模事業者、創業予定者等の売上拡大や経営改善など、経営上のあらゆる悩みの相談に対応。本部及び京都経済センター内に相談窓口を設置し、ワンストップ相談サービスを充実

<主な実績>

項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	25年度目標
相談対応件数（件）	3,543	4,956	3,963	5,420	3,263	4,180	5,460
来訪相談者数（者）	1,825	1,277	1,277	1,478	1,677	2,904	
成果確認件数*（件）	135	238	236	297	380	118	150
ネットワーク活動件数（件）	247	197	173	192	346	503	

※よろず支援拠点全国本部のカウントに基づく数値

「相談対応件数」は㉓カウント方法の変更により減少、㉔カウント方法変更により増加傾向

*成果確認件数…従来の課題解決件数に変わり24年度から導入

カウント方法が変わるとともにカウント開始が最低四半期経過後の翌月からとなったため24年度の件数は減少

<2025年度の目標>

京都府よろず支援拠点、お客様相談室及び事業継続・創生支援センターを「中小企業ワンストップ相談センター」として一体化し、連携支援を強化

担当部門	お客様相談室（よろず支援拠点）			
決算額（財源）	67,958千円（国受託金） ※相談対応・ミニセミナー			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	2	19	2

1

涙あり笑いありの波乱万丈の事業再生 ～希望をつなぐ伝統の京焼・清水焼～

貴古窯／マエストロ貴古

きっかけ

コロナ禍の影響を受け、顧客の休業・時短営業、展覧会等のイベント休業等が重なり、一時売上がゼロに。さらに、台風の影響により、建物目前まで土砂が迫るなどのトラブルも発生



現状・課題

- ・歴史・技術力・昔からの固定ファンといった「強み」が発揮できていない
 - ・コロナ禍で完全に顧客や業界との関係が薄れてしまっている
- ⇒強みを活かし売上回復につなげる営業力の強化を課題に設定

対応

- ・月一回の面談で、対話を重ね、やるべきことを整理しサポート
- ・年間8回にも及ぶ展覧会を実施、営業活動の強化、伝統的工芸品公募展への出品（賞の受賞）などを全力で実行
- ・HPの改修、SNSの活用、写真の撮り方等は、他のコーディネータとチームを組んで支援。必要に応じて、他の支援機関とも協力しつつ幅広く支援

成果

固定ファンが応援してくれることが増え、人生初とも言えるほどの受注が入り、忙しい日々が続いている
→コロナ禍による売上ゼロから過去最高の売上へ

中小企業・小規模事業者、創業予定者を対象に、事業計画、PR、SNS活用、人材採用、原価管理、IT導入など様々な切り口で経営に役立つ、無料セミナー・相談会を開催
セミナー開催後の個別相談、伴走支援も実施

<主な実績>

項 目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
セミナー開催（件）	32	43	48	31	72
参加人数（者）	156	303	299	290	501



<内 容>

経営改善（収益力向上、利益確保含む）：23回
DX(IT 活用等)：18回 創業：9回 人手不足：8回
価格転嫁：7回 知的財産：6回 事業承継：1回

<2025年度の目標>

SNS投稿や経理作業、資金繰り表作成等と一緒にを行う会（京よろサロン）等、実践支援を強化する

担当部門	お客様相談室（よろず支援拠点）			
決算額（財源）	67,958千円（国受託金） ※相談対応・ミニセミナー			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	2	19	2

3

③専門家派遣事業等

中小企業者等に経営課題解決のための専門家を派遣

<24年度の主たる実績>

■民間専門家を登録（計162名）し、29社に延93回派遣（②21社65回）
業種：製造業61.3%、サービス業33.3%
目的：「経営の革新」95.7%、「創業」4.3%
内容：経営全般24.7%、マーケティング 21.5%、ISO18.2%

担当部門	お客様相談室			
決算額（財源）	2,237千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	2	-	-

④京都府中小企業応援隊事業

京都府から委嘱を受けた財団職員が、企業の強みや弱みを把握した上で、経営の安定・改善からイノベーションなどの創出につなげるサポートを実施。必要な先には、中小企業持続経営支援補助金（ステップアップ枠）を交付

<24年度の主たる実績>

■財団応援隊員：75名
訪問支援企業数：1,732社（延べ3,486社）
窓口支援企業数：1,238社（延べ2,717社）
補助金（ステップアップ枠）交付実績：19件、4,319千円
（②42件 8,467千円）

担当部門	お客様相談室			
決算額（財源）	4,319千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	75	-	-

4

⑤金融・経営一体型支援体制強化事業

コロナ禍の影響を受けた企業に対し、金融機関とも連携して事業転換に係る経営相談を実施するとともに、チャレンジ補助金を交付

<24年度の主たる実績>

- ①専門家派遣回数：598回（②595回）
- ②中小企業持続経営支援補助金（チャレンジ枠）
確定件数：36件 確定額：18,844千円

担当部門	お客様相談室			
決算額 (財源)	44,487千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	2	-	2

⑥中小企業研究開発等応援事業等

「京都府中小企業応援条例」に基づく研究開発等事業計画の認定や「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認に係る相談、助言からフォローアップまで

<24年度の主たる実績>

- ①京都府元気印中小企業認定制度 認定企業数28件（②43件）
- ②経営革新計画承認制度 承認企業数26件（②19件）

担当部門	お客様相談室			
決算額 (財源)	2,500千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	2	2	-

<開催日等>

日時：2025年 2月13日(木) ～ 14日(金)
会場：京都パルスプラザ

<実施結果>

来場者数：目標 6000名 → 結果 5800名 (②3 5600名)
マッチング：目標 1700件 → 結果 1390件 (②3 1451件)

新規取組：魅力度の向上に向け、産業リーディングゾーン展の開催、
軽食コーナーの設置、新規駐車場の確保、学生の自由見学の受け入れ

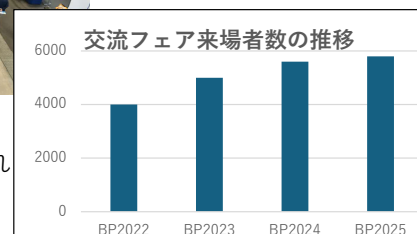
<課題、評価、今後の対応>

《課題1》出展者と来場者のマンネリ化

→新規顧客獲得に向け、テーマやストーリー性の工夫を検討、
同時開催の関西・四国広域商談会との相乗効果を一層高める

《課題2》技術顕彰コーナーの集客が不十分 →集客のための仕掛け強化を検討

《課題3》来場者向け駐車スペースの不足 →駐車場の一層の拡充と
シャトルタクシーへの案内強化を図る



担当部門	市場開拓支援部			
決算額 (財源)	39,400千円 (負担金・京都府補助金・地域資源助成金等)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	2	4	2	1

7

府内受注企業（財団登録企業を対象）の受注動向を把握し、受発注取引あっせんの円滑な推進に資することを目的に4半期ごとに実施

<調査の概要>

○実施期間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施期間			★			★			★			★

○対象

京都府内全域 機械金属製造業関係企業 300社

▶北部地域機械金属業界景況調査（北部支援センター実施）については
綾部市以北5市2町の機械金属関係企業 177社 が対象

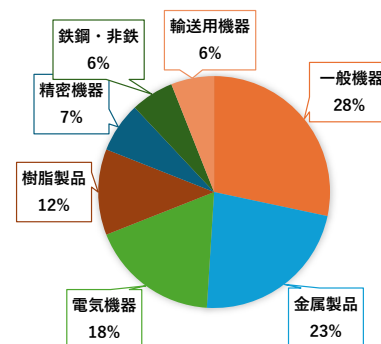
<問題点>

受注企業の調査のみでは長期的な動向を把握することが困難

<2025年度のアクション>

発注企業への訪問ヒアリングを並行して実施

調査対象企業の内訳（計300社）



担当部門	市場開拓支援部			
決算額 (財源)	150千円程度 (独自財源)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	-	1	-	1

8

JAPAN TRADE EXHIBITION in DUBAI 2025

(ジャパン トレード エキシビジョン イン ドバイ)

会期：2025年2月10日～12日

会場：ドバイ世界貿易センター

参加人数：約2,000人(64カ国)

<実績>

- ①出展企業が展示した日本庭園ユニット（800万円相当）の商談成約
- ②出展者がPRした事務いすレースに関心を示した来場者が現地開催を計画
- ③出展勉強会を会期前後に行い、複数社が現地とのネットワークを構築



担当部門	イノベーション推進室			
決算額 (財源)	85,807千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	1	-	-

SXSW Expo(サウスバイサウスウエスト エキスポ)

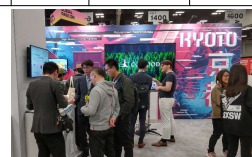
会期：2025年3月9日～12日

会場：米国オースティン・コンベンションセンター

参加人数：約38,000人

<実績>

- ①出展企業が海外潜在顧客やグローバル市場関係者延べ1000名以上へPR
- ②京都での事業展開に興味を持つ海外起業家等を10名以上開拓



担当部門	イノベーション推進室・市場開拓支援部			
決算額 (財源)	11,633千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	-	2	-	-

①プロフェッショナル人材活用補助金

プロフェッショナル人材を活用した場合の経費補助（一般プロ人材、副業・兼業）

＜活用企業数＞

一般プロ人材 18件 1,800千円
副業・兼業 7件 325千円

担当部門	事業継続・創生支援センター			
決算額 (財源)	2,251千円 (京都府受託金・京都府補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1(兼務)	1(兼務)	5	1(兼務)

②中小企業と大企業との交流会

中小企業の経営課題等の解決のため、大企業に在籍する人材を出向、副業等により活用するための交流会の開催

＜参加社数＞

中小企業 13社
大企業 13社

＜実施結果＞

マッチング7件、成約1件（副業・兼業）

ハイブリッド車の開発支援企業が、新製品開発のため、大手日用雑貨メーカーの関係社員を副業人材で契約

担当部門	事業継続・創生支援センター			
決算額 (財源)	51千円 (京都府受託金・京都府補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1(兼務)	1(兼務)	5	1(兼務)

事業譲渡や廃業・縮小等中小企業の課題解決のために要する経費補助

＜活用企業数＞ 7件 5,000千円

担当部門	事業継続・創生支援センター			
決算額 (財源)	5,000千円 (京都府受託金・京都府補助金)			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1(兼務)	1(兼務)	2	1(兼務)

経営体質の改善を図るため、生産性向上の取組を実践しようとする企業・グループを3ステップで伴走支援。 ※3S（整理・整頓・清掃）、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）、カイゼン

＜伴走支援の3ステップ＞

3S・5S・カイゼン等の生産性向上の取組を進めていく同じ志を持った企業グループの編成

企業グループにおける勉強会・ワークショップの開催
※補助率10/10、1回当たり100千円の支援

勉強会・ワークショップにおける学びを活かした各企業における社員の意識改革や設備導入の取組
※補助率3/4、上限2,000千円の支援（想定25社程度）

高め合うグループ

13グループが取組中
（申請15件）

先進事例の学び

自社における継続的な取組



現在、13グループ、グループ構成企業129社の支援を実施中

担当部門	市場開拓支援部			
予算額（財源）	60,000千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー市派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	2	1	1	1

＜今後の景気等対策補助金＞

米国関税措置等緊急対策事業費（京都府6月議会で審議予定）

コーディネータを配置して、その伴走支援を受けた中小企業者が、販路開拓のための商品開発に必要な資機材の導入など、緊急的に行うソフト・ハードの取組を支援（予算額：1億円）

13

中小企業の経営改革等をリードする人材を育成

①「同志社ビジネススクール（DBS）共同事業 事業展開力養成実践講座」

全7回：受講17名 —MBAの手法で学ぶ事業戦略・組織マネジメント・ファイナンス—

②「ISO9001:2015内部監査員養成講座」

養成コース第1回：受講24名／第2回：受講18名／スキルアップコース：受講9名

③「ISO14001:2015内部監査員養成講座／環境マネジメントシステム」：受講21名

④「ISO50001:2019概要講座／エネルギーマネジメントシステム」：受講8名

担当部門	京都経済センター支所			
決算額（財源）	2,284千円 （京都府補助金、一般財源等）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	1	-	2

14

京都府中小企業の医療・介護分野参入促進に寄与する取組を推進
医療参入を目指すチーム（京MED）内での自主的な連携で
継続的な課題解決やビジネスチャンス創出

KPI	目標	実績
連携事例創出	2件	8件

- ・セミナー＆京MED会員企業実績報告会（株）クロスエフェクト 竹田社長 登壇
- ・メディカルクリエーションふくしま2024 共同出展者 合同会社 傍楽（はたらく）
- ・三菱京都病院での内覧会➡会員企業5社
- ・製品アドバイス会：依頼者：中島工業(株)
- ・メディカルジャパン大阪 7社共同出展
三栄メディシス、第一工業製薬、はなすたべるくらす舎、
コーデンシ、ソフトデバイス、NKE、岩本製作所

担当部門	イノベーション推進室			
決算額 (財源)	1,170千円 (京都府補助金・自主財源(KIIC会費))			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	1	-

①北部商談会

京都北部地域における販路開拓支援及び地域産業の情報発信のため、京都北部現地において府外企業との商談会＋工場見学を実施《年2回》

項目	単位	実績
発注企業数	社	2
受注企業数	社	14
成約件数	件	1



担当部門	市場開拓支援部・北部支援センター			
決算額 (財源)	500千円（一般財源）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	-	1	1	1

②北部地域産業の活性化（研修事業）

北部製造業におけるものづくり人材の育成・確保のため織物・機械金属振興センターと協力し、技術・経営両面からの研修事業を実施

項目	単位	技術系	経営系
講座数	講座	42	15
開催日数	日	258	30
受講者数	人 () 内延べ	420 (1138)	252 (389)



担当部門	北部支援センター			
決算額 (財源)	7,318千円（京都府補助金・京丹後市補助金・事業収益等）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	0	4	-	-

17

「京都を試作の一大集積地にする」こと（試作のメッカ京都）を目指す京都の試作産業の発展を支援するとともに、試作開発案件の開拓を側面支援

<実施内容>

- ・ 京都試作産業推進会議委員会の開催 ※2005年10月20日推進会議発足
 - ➔ 毎年1月上旬に開催（前年度は2025年1月10日）
- ・ 京都試作ネットをはじめとする、試作関連への経常支援
 - ➔ （一社）京都試作ネット（コアメンバー企業38社）を中心とする京都の試作関連企業への支援
 - ➔ 京都試作ネット定例会議 毎月1回
 - // 営業会議（営業部会） 毎月1回
 - // 運営会議（運営部会） 毎月1回

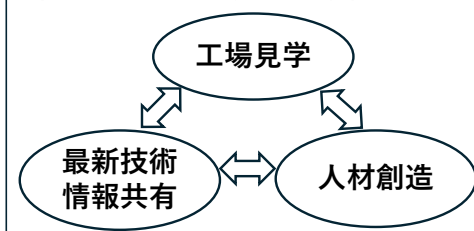
<2025年度の目標>

- ・ 25年度に新たに実施する生産性向上の取組（デジタルマーケティング勉強会等）による活動の広がりを、主にマッチングにより支援
- ・ 試作産業推進会議のあり方を検討

<2024年度の特徴的な取組>

ステップアップ会議

会員間の事業の相互理解と、一層の連携強化を図り、共同受注体制を強化することを目的にした取組



担当部門	市場開拓支援部			
決算額 (財源)	100千円程度（独自財源）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	1	-	-

18

中小企業の生産性向上と高付加価値化を両立する取組を、伴走支援と補助金で調査分析から体制構築、実践まで一貫支援《年1回実施》

24年度 交付実績	交付決定件数	交付決定額（千円）
I 事業創生コース	23 (21)	20,821 (19,358)
II 事業化促進コース	22 (14)	156,438 (127,312)
III 本格的事業展開コース	13 (13)	303,741 (335,230)
合 計	58 (48)	481,000 (481,900)

※（ ）内は前年度数値

担当部門	企画総務部 事業成長支援担当			
決算額 （財源）	430,768千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	-	-	3

もやし廃棄量削減と残渣の循環型処理方法の確立支援

山都産業株式会社

事故をきっかけに、残渣の廃棄費用が5倍（1,000万円）に…



補助金支援と伴走支援を行い、処理施設の導入と発酵肥料化を実現し、
廃棄に係る追加費用を 全額削減


スクリュープレス脱水機設置

- スクリュープレス脱水機を設置し「搾りカス」を飼料として販売
- バイオ処理関連研究機関と連携し、発酵ユニットを導入して絞った廃液を酵素水に転換
- 敷地内のインフラを整備し二人作業を一人作業に改善


発酵ユニットの設置
(廃液の付加価値向上研究)

伴走支援と補助金により多様なプレイヤーのコラボレーションを支援し、人口減少、脱炭素、働き方改革をはじめとする様々な社会課題の解決に寄与する新たなビジネスを創出
《年1回実施》

24年度 交付実績	交付決定件数	交付決定額（千円）
I アーリーステージコース	14 (11)	14,261 (12,940)
II 事業化促進コース	15 (14)	197,884 (191,509)
III 本格的事業展開コース	7 (6)	232,592 (214,068)
合 計	36 (31)	444,737 (418,517)

※（ ）内は前年度数値

担当部門	企画総務部 事業成長支援担当			
決算額 (財源)	364,065千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	1	-	1

21

iPS細胞由来細胞製人工膝関節の量産化に向けた製造プロセスの開発

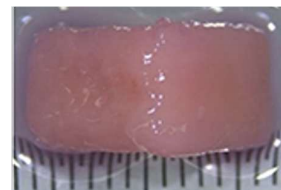
株式会社Arktus Therapeutics

変形性膝関節症に対する金属製人工膝関節は、耐久性や細菌感染リスク等に課題



補助金を活用し、iPS細胞研究の知見とバイオ3Dプリンティング技術による
100%細胞由来の人工膝関節を開発

- ・ 素材となるiPS細胞由来間葉系幹細胞（iMSC）を安定的に大量かつ安価に製造するプロセスを開発
- ・ iMSCから軟骨細胞を誘導し、熟成工程を経て3D造型を施した軟骨インプラントを作成することに成功
- ・ 今後は本事業の成果をもとに2030年の製品化を目指す



軟骨インプラント例

22

伴走支援と補助金により

- ①企業間連携グループの形成から連携ビジネスの実践までを伴走支援と補助金により一貫支援
②経営資源の共有化による企業間連携ビジネスを創出《年1回実施》

24年度 交付実績	交付決定件数	交付決定額（千円）
Ⅰ 連携体制構築コース	8 (12)	31,418 (52,808)
Ⅱ 連携事業実践コース	6 (5)	105,582 (80,992)
合 計	14 (17)	140,000 (133,800)

※（ ）内は前年度数値

担当部門	企画総務部 事業成長支援担当			
決算額 (財源)	101,551千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	-	-	1

23

新しい京漆器の企画・開発・生産・販売の支援

合同会社COCOO 株式会社 佐藤喜代松商店

ステンレスボトルやタンブラーのコーティングは、3年間で表面剥がれが発生→「漆」の活用

（課題）従来製法では1層1週間かかってしまう（生産性に課題）

 補助金・伴走支援 恒温槽を設置し、最適焼き付け温度を試行錯誤

95%以上の工程短縮を実現→製品化に成功
他社コラボで多様な製品を開発

新しい京漆器（紙タンブラー）



「KISSUL」ステンレス素材



「KOMLA」紙カップ素材

世界初、紙漆マネキン



- ・「誰もが漆を体感・体験できる発信基地【ここきよ】」の設置
- ・大阪関西万博京都ブース展示

24

⑧生産性向上モデル創出支援事業

生産性・付加価値の向上を実現するテクノロジーの導入モデルとなる取組を支援
《府R5.2補正予算》（単年度事業）

24年度 交付実績	交付決定件数	交付決定額（千円）
一次募集	12	62,840
二次募集	10	34,552
合 計	22	97,392

担当部門	企画総務部 事業成長支援担当			
決算額（財源）	81,924千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	-	-	1

⑨海外出願支援事業

産業財産権を活用し、海外の出願国において事業展開を行う取組を支援《年1回実施》

24年度 交付実績	交付決定件数	交付決定額（千円）
合計	21（14）	13,340(11,444)

※（ ）内は前年度数値

担当部門	企画総務部 事業成長支援担当			
決算額（財源）	12,226千円（京都府補助金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	-	-	1

Ⅲ-1-①広報・情報提供事業（クリエイティブ、メルマガ等）

ホームページ、メルマガ、情報誌発行により情報を発信

項目	指標	単位	2023	2024	備考
クリエイティブ京都M&Tの発行	発行部数	部/回	5,600	6,000	年4回→年1回に変更
財団ホームページによる情報発信	アクセス数	ページビュー	331,303	304,972	補助事業の減（中小企業経営改革支援事業、次世代地域産業推進事業）による
メールマガジンによる情報発信	登録者数	人（社）	12,784	12,859	週1回発行

- < 2025年度の目標 >
- ・ 伴走支援成果事例の発信を強化

担当部門	企画総務部			
決算額（財源）	3,117千円 （京都府補助金・協賛金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	-	-	2

Ⅲ-1-②財団内部のDX推進

総務事務の課題解決（決算業務、給与業務等）と多様な働き方への対応を推進

項目	実施内容	備考
リモートワークのための基盤整備	・ モバイルPCの導入 ・ メールクラウド化	全職員へのモバイルPC配布とMicrosoft 365の導入
総務、経理の生産性向上	・ 勤怠管理システムの導入	全職員を対象にクラウド勤怠システムを導入※
	・ 会計システムの刷新	使い易さや活用の拡大等を踏まえた新会計システムの導入※
	・ 給与事務の外部委託	社会保険、給与計算（給与計算は府派遣、プロパーを除く）※

- < 2025年度の目標 >
- ◆ 総務事務が残業ゼロかつ少人数で実施できる体制づくりを推進
 - ・ 給与事務の電子化と標準化
 - ・ 新会計システムの稼働とオール財団による運用で事務を効率化
 - ◆ 多様な働き方への対応
 - ・ フレックスタイムの導入

担当部門	企画総務部			
決算額（財源）	2,183千円 （京都府補助金・協賛金）			
執行体制	管理職	プロパー府派遣OB	コーディネータ等	嘱託等
	1	2	-	5

23年度に策定した人材育成指針（試行）に基づき、職員のステージに合わせた研修等を実施

項目	実施内容	開催日、参加者数、内容等
初任者研修	・ 初任者研修	(4/8、17名)各部門による財団事業概要の説明
	・ ものづくり基礎研修	(8/21-22、6名)丹後1泊2日（テーマ：鍛造、鋳造、切削）
中堅職員研修	・ 中小企業大学校（東京等）	10人/回
	・ 全国中小企業振興協会（東京等）	2人/回
	・ 京商ビジネススクール	7人/回
管理職研修	・ 京商ビジネススクール	3人/回
全体研修	・ プレゼンテーション研修	伴走支援事例の共有とプレゼン力強化（発表者8名）
	・ 同和研修	(12/9、52名)部落解放の歴史を専門の講師が講演
	・ 人権研修	(10/28、21名)テーマ：D E & I、大企業の役員が企業の取組みを講演
	・ 健康セミナー	(9/10-27、オンライン、47名)テーマ：メンタルヘルス

< 2025年度の目標 >

- ・ 引き続きステージ別研修を実施
- ・ 24年度の試行を踏まえた研修体系の検討と確立
- ・ 官民交流人材の育成

担当部門	企画総務部			
決算額 (財源)	500千円程度（独自財源）			
執行体制	管理職	プロパー 府派遣OB	コーディネーター等	嘱託等
	1	-	-	2

(1)ワンストップ相談窓口 ～迅速な課題解決のための財団内外との連携体制作り～

【目標】①財団内外との連携による課題解決数 25社

②事後フォローによる課題解決数 5件

【取組】・ 経営状況ヒアリングポイントの標準化による迅速化
・ 財団内で各部門による「公開カンファレンス」の実施
・ 企業のステージ毎に他機関の支援内容を掲載した「連携先MAP」の作成

【結果】<○> ①30件 ②13件

(2)販路開拓 ～企業訪問を軸に、成約に結びつける丁寧なマッチングを推進～

【目標】マッチング件数2,800件、成約件数280件

【取組】コロナ禍でできなかった、企業訪問を中心とした個別マッチングや海外商談会等を重点実施
WEB含め展示・商談会によるマッチング機会の創出を重点実施

【結果】<○> マッチング件数3,345件、成約件数282件

(3)プロ人材確保・事業承継 ～企業成長に資するための人材確保を支援～

①プロ人材確保

【目標】プロ人材：常用雇用成約件数 65件、副業兼業成約件数45件

【取組】企業訪問や支援機関等との連携を通じて、外部人材の活用による地域企業の経営課題解決等を後押しするための人材マッチングのサポートを実施

【結果】＜○＞ 常用雇用成約件数91件、副業兼業成約件数87件

②事業承継

【目標】事業承継：マッチング件数24件、成約件数 5 件

【取組】事業承継：「京都企業～承継ナビ」（後継者マッチングプール）や補助金を活用した「後継希望者」と「後継者不在事業者」のマッチング及び伴走支援を実施

【結果】＜○＞ マッチング件数31件、成約件数 9 件

(4)人材確保・人材育成

～府内企業のDX化の促進等により、さらなる産業活性化、生産性向上につなげ、質の高い雇用を創出～

【目標】DXプロジェクト：正規雇用800人、良質雇用415人

【取組】DXプロジェクト：現場型DX人材事業等13事業を実施

【結果】＜○＞ DXプロジェクト：正規雇用1,554人・良質雇用757人

(5)スタートアップ支援

～有望スタートアップの掘り起こしと戦略的な成長支援を継続し、EXITに至るまで支援～

【目標】①優良スタートアップの新規掘り起こし：19件

②伴走支援(他支援機関と連携し、起業、資金獲得、計画作成、協業等のワンストップ対応)
：57件

③補助金活用支援（件数比率）：50％以上

④マッチングイベントの開催：（エンジェル）年3回、（スター創生）年1回

⑤大手企業プロ人材とのマッチング支援：1件

【取組】エンジェルコミュニティや補助金事業を通じた優良スタートアップの掘り起こしと、早期成長を目指し財団内外の支援施策をフル活用した丁寧な伴走支援を実施

【結果】＜○△＞ ①19社 ②55件 ③52.1％ ④年3回、年1回 ⑤1件

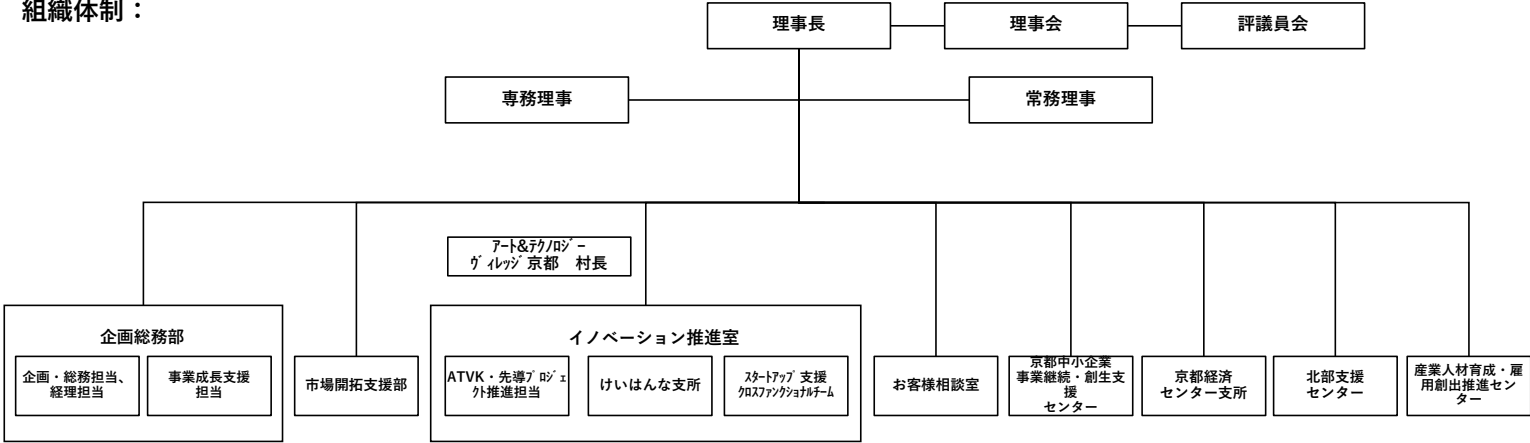
- (6)KICK発イノベーション創出
～関係機関との連携・協創を強化しオープン・イノベーションを創発～
【目標】補助金採択等、成功事例の創出：3件
【取組】入居企業・利用企業・地域の研究機関との共同研究を促進し、本部イノベーション推進室内との連携を深めることで、新たな研究・開発テーマを創出
【結果】＜○＞ 補助金採択等、成功事例の創出：3件
- (7)経済センター運営 ～中小企業から選ばれる会議室の運営～
【目標】お客様満足度 100％
【取組】アンケートの利用者の声を反映して、会議室の機能を高める環境整備や総合案内・共有スペースの利便性向上を実施
【結果】＜△＞ お客様満足度 98.7％
- (8)北部地域産業の活性化 ～北部製造業の新製品・新技術の開発支援～
【目標】北部製造業の新製品・新技術の開発等「新しいチャレンジ」への伴走支援3件以上
【取組】できるだけ多くの成功モデルをつくり、地域企業に波及させる。
企業訪問による課題抽出の強化、販路拡大、新分野進出の支援、専門家によるアドバイスと最新の情報提供
【結果】＜△＞ 北部製造業の新製品・新技術の開発2件

会議名	開催日	議事
第39回 評議員会 (書面決議)	2024年 5月16日	(1)森永真世前理事の辞任申出に伴い松井康史を補欠(後任)として選任すること (2)小山哲史前評議員及び伊勢戸康前評議員の辞任申出に伴い、沼田行博及び山田正和を補欠(後任)として選任すること
第40回 評議員会	2024年 6月28日	第1号議案 2023年度決算について承認を求める件
第41回 評議員会 (書面決議)	2024年 7月8日	和田宏隆前評議員の辞任申出に伴い原伸郎を補欠(後任)として選任すること

会議名	開催日	議事
第61回 理事会 (書面決議)	2024年 4月22日	(1)森永真世前理事の辞任申出に伴い松井康史を補欠(後任)として選任すること (2)小山哲史前評議員及び伊勢戸康前評議員の辞任申出に伴い、沼田行博及び山田正和を補欠(後任)として選任すること
第62回 理事会	2024年 6月7日	第1号議案 2023年度事業報告について承認を求める件 第2号議案 2023年度決算について承認を求める件 第3号議案 定時評議員会の開催について決議を求める件
第63回 理事会 (書面決議)	2024年 6月21日	和田宏隆前評議員の辞任申出に伴い原伸郎を補欠(後任)として選任すること
第64回 理事会	2025年 3月11日	第1号議案 2025年度事業計画(案)について承認を求める件 第2号議案 2025年度収支計画(案)及び資金調達並びに設備投資の見込みについて承認を求める件 第3号議案 役員賠償任意保険への加入について決議を求める件

Ⅲ- 1 財団の現況（2025年3月31日現在）

設立：2001年4月1日 基本財産：2億1千万円
評議員：7名
役員：理事長1名、副理事長3名、専務理事1名、常務理事1名、理事12名、監事2名
職員：131名
 <内訳>
 ①常勤職員数50名【プロパー20名、府派遣14名、府OB7名、財団OB2名、民間出向4名、市町村研修生派遣3名】
 ②嘱託・派遣39名 ③相談員・専門員5名 ④ビジネス・スーパーバイザー2名 ⑤コーディネータ等35名
会員制度：会員数174社（大企業16社、中企業33社、小企業21社 グループ会員66社、賛助会員38社）
組織体制：



【注）該当スライド等…主：主要事業、間：関連事業、イ：2024年度イベント一覧】

区分	事業	事業種別			実施回数	理事長	実施時期															担当部門								該当スライド等		
		相談	マッチング	講座・催しその他			24												25			企画総務	市場開拓	イノベ	ATVK	KICK	お客様相	事業継続	経済セ		北部支セ	
							4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3														
窓口相談等	ワンストップ相談サービス	✓			通年																										主1	
	京都府よろず支援拠点（相談業務）	✓			通年																										間1	
	よろずセミナー			✓	年72回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●														間3、イ1	
	中小企業研究開発等応援事業等	✓		✓	通年																										間5	
	専門家派遣		✓		通年																										間5	
	京都府中小企業応援隊事業	✓			通年														■	■	■										間5	
	金融・経営一体型支援体制強化事業			✓	通年																										間6	
販路開拓支援	ビジネスマッチング支援		✓		通年															■											主7	
	ビジネス交流フェア		✓		年1回	●											●			■											間7	
	海外販路開拓支援（海外等展示会出展）		✓		年3回							●	●	●						■											主11	
	JAPAN TRADEEXHIBITION in DUBAI		✓		年1回												●			■											間9	
	SXS WExpo		✓		年1回													●		■											間9	
	景況調査			✓	年4回	●			●			●					●			■										■	間8	
	北部商談会		✓		年1回						●	●	●							■										■	間17	
	伝統産業等の振興	✓	✓	✓	通年														■	■	■										主15	
人材確保・育成	経営人材育成事業（ISO研修）			✓	年9回			●			●	●				●	●											■			間14、イ7	
	地域活性化雇用創造プロジェクト		✓	✓	通年																										主19	
	プロ人材の確保支援	✓	✓		通年																							■			主23	
	中小企業と大企業との交流会		✓		年1回								●															■			間11	
	事業承継支援	✓	✓		通年																							■			主27	
	（補助金）M&A型事業承継支援補助金		✓		通年																							■			間12	
先導プロジェクト	アート＆テクノロジー・ヴィレッジ京都ATVKの運営			✓	通年															■											主31	
	ATVK立地企業の開所式			✓	随時															■											主31	
	京都子ども探究博			✓	年1回						●									■											イ4	
	アート＆フェムテック京都			✓	年1回									●						■											主40、イ4	
	ATVK部会セミナー（こども、健康経営、♫ ティス）			✓	年6回				○	●	●	●	●	○		●	●			■											イ4	
	半導体研究会		✓	✓	年3回			○				○	●			●	●			■											主39、イ5	
	フードテック研究会		✓	✓	年2回			○				●		●		●				■											主43、イ5	
	医療・介護分野への参入促進（京MED）		✓	✓	年6回		●		●		●		○	●	●		●			■											間15、イ5	
	スタートアップ	スタートアップ支援	✓	✓		通年															■											主47
エンジェルコミュニティ交流会			✓	✓	年3回	●			●					●			●			■											イ6	
スター創生事業			✓	✓	年1回							●								■											イ6	
その他の産業振興推進	京都中小企業技術顕彰			✓	✓	年1回	●							●														■			主63	
	KICK運営管理				✓	通年															■										主51	
	KICK入居企業等への支援	✓	✓		通年																■										主51	
	京都経済センターの運営				✓	通年																					■				主55	
	試作産業の振興	✓	✓		通年															■											間18	
	京都試作産業推進会議				✓	年1回	●								●					■											イ10	
	北部地域産業支援（施設運営、伴走支援）	✓	✓	✓	通年																								■		主59	
	北部地域産業の活性化（研修事業）			✓	年55回	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●												■		間17、イ7	
	（補助金）京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業			✓	年1回			●												■											間19	
	（補助金）「産学公の森」推進事業			✓	年1回			●												■											間21	
	（補助金）共創型ものづくり等支援事業			✓	年1回			●												■											間23	
	（補助金）生産性向上モデル創出補助金				年1回			●												■											間25	
	（補助金）海外出願支援事業				年1回			●												■											間25	
	総務	理事会			✓	年2回	●		●									●		■												間35
		新年賀詞交歓会			✓	年1回	●									●				■												イ10
京都産業支援センター経営戦略会議				✓	年1回	●									●				■												イ10	
広報・情報提供事業（クリエイティブ、メルマガ等）				✓	年1回										●				■												間27	
財団内部のDX推進				✓	通年														■												間28	
職員の人材育成				✓	通年														■												間29	

2024年度イベント一覧

No.	イベントの名称	とき	ところ	内容	参加者
Ⅰ 経営課題の解決					
1.窓口相談等 ②京都府よろず支援拠点（セミナー開催）					
1	よろず支援拠点ミニセミナー	4.26（金） 14：00-16：00	2階財団会議室	事業計画ははじめの一步 ～ご自身の事業を見直しませんか？～	
2	よろず支援拠点ミニセミナー	5.9（木） 14：00-16：00	5階第4会議室	スマートフォンで撮れる！ ～構図とアングルで伝わる写真にする方法～	
3	よろず支援拠点ミニセミナー	5.10（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	スマートフォンで撮れる！ ～構図とアングルで伝わる写真にする方法～	
4	よろず支援拠点ミニセミナー	5.15（水） 14：00-16：00	5階第4会議室	「マーケティングって何？ ～お客さまの声を聴いてはりますか？ うち（自社）のええとこ理解してはりますか？～	
5	よろず支援拠点ミニセミナー	5.24（金） 14：00-16：00	5階研修室	お料理・メニュー写真でシズル感のある写真の撮り方とは	
6	よろず支援拠点ミニセミナー	6.1（土） 14：00-16：00	5階研修室	創業セミナー 第1回 はじめの一步 編	
7	よろず支援拠点ミニセミナー	6.3（月） 14：00-16：00	5階第4会議室	売れるチラシ作り講座 ～明日から使える販促・集客のコツをご紹介します～	
8	よろず支援拠点ミニセミナー	6.10（月） 14：00-16：00	2階財団会議室	S N Sを活用した広報戦略をつくろう ～Instagramを中心にSNS活用を紹介します～	
9	よろず支援拠点ミニセミナー	6.11（火） 14：00-16：00	5階第4会議室	S N Sを活用した広報戦略をつくろう ～Instagramを中心にSNS活用を紹介します～	
10	よろず支援拠点ミニセミナー	6.12（水） 14：00-16：00	5階第4会議室	第2回マーケティングセミナー <強み訴求編> 「うち（自社）・うちの製品のええとこを発信	
11	よろず支援拠点ミニセミナー	6.13（木） 14：00-16：00	5階第4会議室	人手不足対応の時流ー基礎編ー 中小企業・小規模事業者ならではの戦略とは	
12	よろず支援拠点ミニセミナー	6.14（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法	
13	よろず支援拠点ミニセミナー	6.17（月） 14：00-16：00	経済センター 3-A	事業者ならこれだけは知っておきたい ～個人情報取扱いの基本～（TEAMS）	
14	よろず支援拠点ミニセミナー	6.19（水） 14：00-16：00	5階第4会議室	～事業者ならこれだけは知っておきたい～ トラブルを避けるための著作権の基本	
15	よろず支援拠点ミニセミナー	6.21（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	従業員を有害化学から守ろう～労安法改正について～	
16	よろず支援拠点ミニセミナー	6.24（月） 14：00-16：00	2階財団会議室	売れるチラシ作り講座 ～明日から使える販促・集客のコツをご紹介します～	
17	よろず支援拠点ミニセミナー	6.26（水） 14：00-16：00	5階第4会議室	第3回マーケティングセミナー<営業活動編> 「《BtoB営業》新規取引（法人）開拓営業はできていますか？」～成功確率を上げるための商談前・商談時にお勧めする3つのコト	
18	よろず支援拠点ミニセミナー	6.27（木） 14：00-16：00	5階第4会議室	デザイン思考で顧客に訊こう！	
19	よろず支援拠点ミニセミナー	7.3（水） 14：00-16：00	5階第4会議室	プレゼンテーションの基礎講座「プレゼンの基礎、資料作り、実践のコツ」	
20	よろず支援拠点ミニセミナー	7.5（金） 14：00-16：00	2階財団会議室	「人材確保を成功させるための効果的な採用手法」 共催：京都働き方改革推進支援センター	
21	よろず支援拠点ミニセミナー	7.6（土） 14：00-16：00	5階研修室	創業セミナー 第2回 資金・損益計画 編	
22	よろず支援拠点ミニセミナー	7.18（木） 14：00-16：00	5階第4会議室	弁護士が教えます！～カスタマーハラスメント（カスハラ）対処法～	
23	よろず支援拠点ミニセミナー	7.19（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	ブランディング構築について ～ブランディングとその保護方法～ 共催：INPIT京都府知財総合支援窓口	
24	よろず支援拠点ミニセミナー	7.26（金） 14：00-16：00	2階財団会議室	経理業務効率化を実現！クラウド会計導入のすすめ	

25	よろず支援拠点ミニセミナー	8.2 (金) 14:00-16:00	5階第4会議室	社長！今やそれでは人は採用できません！」 生成AIやSNSを活用した低コスト人材採用のポイント！ 共催：京都働き方改革推進支援センター	
26	よろず支援拠点ミニセミナー	8.3 (土) 14:00-16:00	5階研修室	創業セミナー 第3回 マーケティング・情報発信・集客 編	
27	よろず支援拠点ミニセミナー	8.5 (月) 14:00-16:00	5階第4会議室	売れるチラシ作り講座 ～明日から使える販促・集客のコツをご紹介します～	
28	よろず支援拠点ミニセミナー	8.7 (水) 14:00-16:00	5階研修室	製造業が押さえるべき原価計算と原価管理の基本	
29	よろず支援拠点ミニセミナー	8.23 (金) 14:00-16:00	5階第4会議室	新商品開発と儲けの落とし穴 ～商品開発と知財権による保護方法～ 共催：INPIT京都府知財総合支援窓口	
30	よろず支援拠点ミニセミナー	8.28 (水) 14:00-16:00	京田辺市商工会館	製造業における新規開拓営業のコツ 共催：京田辺市商工会	
31	よろず支援拠点ミニセミナー	9.2 (火) 14:00-16:00	5階第4会議室	初めてのE C サイト活用法～オンラインでの販売を始めよう！～	
32	よろず支援拠点ミニセミナー	9.3 (金) 14:00-16:00	5階第4会議室	ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法	
33	よろず支援拠点ミニセミナー	9.6 (金) 14:00-16:00	2階財団会議室	「成功事例からみる製造業における人材確保に向けた効果的なアプローチ」 共催：京都働き方改革推進支援センター	
34	よろず支援拠点ミニセミナー	9.6 (金) 14:00-16:00	5階交流加	構図とアングルで伝わる写真にする方法	
35	よろず支援拠点ミニセミナー	9.11 (金) 14:00-16:00	5階第4会議室	製造業が押さえるべき原価計算と原価管理の基本	
36	よろず支援拠点ミニセミナー	9.20 (金) 14:00-16:00	5階第4会議室	取引に関する押さえておきたいポイント ～失敗しない契約の結び方～ 共催：INPIT京都府知財総合支援窓口	
37	よろず支援拠点ミニセミナー	9.27 (金) 14:00-16:00	2階財団会議室	ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法	
38	よろず支援拠点ミニセミナー	9.28 (土) 14:00-16:00	2階財団会議室	飲食店の創業	
39	よろず支援拠点ミニセミナー	9.30 (月) 14:00-16:00	5階第4会議室	中小事業者のための事業を守るハラスメント対策	
40	よろず支援拠点ミニセミナー	10.5 (土) 14:00-16:00	2階財団会議室	京都で創業するなら知っておきたい創業ミニセミナー ～1 d a y 編～	
41	よろず支援拠点ミニセミナー	10.7 (月) 14:00-16:00	5階第4会議室	製造業が押さえるべき原価計算と原価管理の基本 共催：京都府商工会連合会	
42	よろず支援拠点ミニセミナー	10.10 (木) 14:00-16:00	5階第4会議室	人手不足対応の時流ー基礎編ー 中小企業・小規模事業者ならではの戦略とは	
43	よろず支援拠点ミニセミナー	10.21 (月) 14:00-16:00	5階第4会議室	事業者ならこれだけは知っておきたい ～個人情報取扱いの基本～	
44	よろず支援拠点ミニセミナー	10.28 (月) 14:00-16:00	5階第4会議室	S N S を活用した広報戦略をつくろう ～Instagramを中心にSNS活用を紹介します～	
45	よろず支援拠点ミニセミナー	10.30 (水) 14:00-16:00	5階第4会議室	売れるチラシ作り講座 (Canvaチラシ作り実践編付) ～明日から使える販促・集客のコツをご紹介します	
46	よろず支援拠点ミニセミナー	11.5 (火) 14:00-16:00	5階第4会議室	スマートフォンで撮れる！ ～商品の良さが伝わる写真とは何か？～	
47	よろず支援拠点ミニセミナー	11.7 (木) 14:00-16:00	福知山商工会	製造業が押さえるべき原価計算と原価管理の基本 どうやっていい？価格交渉 共催：福知山商工会連携	
48	よろず支援拠点ミニセミナー	11.8 (金) 14:00-16:00	舞鶴商工会議所	経営者のためのAI活用ガイド ゼロから始めるChatGPT & perplexity 入門講座 共催：舞鶴商工会議所	
49	よろず支援拠点ミニセミナー	11.13 (水) 14:00-16:00	5階第4会議室	賃上げ対策のための助成金講座 ～業務改善助成金で賃上げと生産性向上～	
50	よろず支援拠点ミニセミナー	11.14 (木) 14:00-16:00	京都産業21北部支援センター	製造業が押さえるべき原価計算と原価管理の基本	

51	よろず支援拠点ミニセミナー	11.15（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	ビジネスモデルの視点で儲かる新規事業を構築しよう！	
52	よろず支援拠点ミニセミナー	11.18（月） 14：00-16：00	5階第4会議室	初めてのECサイト活用法～オンラインでの販売を始めよう！	
53	よろず支援拠点ミニセミナー	11.20（水） 14：00-16：00	山城ビジネスサポートセンター	売れるチラシ作り講座 明日から使える販促・集客のコツをご紹介します 共催：京田辺市商工会	
54	よろず支援拠点ミニセミナー	11.22（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法	
55	よろず支援拠点ミニセミナー	11.25（月） 14：00-16：00	5階第4会議室	売れるチラシ作り講座（Canvaチラシ作り実践編付）～明日から使える販促・集客のコツをご紹介します	
56	よろず支援拠点ミニセミナー	11.26（火） 14：00-16：00	5階第4会議室	料理写真に特化した講座 ～美味しさの伝わる写真の撮り方～	
57	よろず支援拠点ミニセミナー	12.3（火） 14：00-16：00	5階第4会議室	令和時代の人材育成	
58	よろず支援拠点ミニセミナー	12.7（土） 14：00-16：00	2階財団会議室	京都で創業するなら知っておきたい創業ミニセミナー～1day編～	
59	よろず支援拠点ミニセミナー	12.13（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	飲食店の創業	
60	よろず支援拠点ミニセミナー	12.17（火） 14：00-16：00	2階財団会議室	ゼロから始める経営者のためのChatGPT活用法	
61	よろず支援拠点ミニセミナー	12.19（木） 14：00-16：00	5階第4会議室	「事業を引き継ぐための処方箋！」「事例を知って事業承継を身近に！」 共催：京都府事業承継・引継ぎ支援センター	
62	よろず支援拠点ミニセミナー	12.20（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	新規事業・創業における知的財産権のポイント 共催：INPIT京都府知財総合支援窓口	
63	よろず支援拠点ミニセミナー	3.3（月） 14：00-16：00	KICK	製造業における原価計算と価格転嫁実践の基本 共催：関西学術文化学研都市機構共催	
64	よろず支援拠点ミニセミナー	3.10（月） 14：00-16：00	2階財団会議室	【実践編】～WEB/SNS活用を中心に～自社のサービス・商品の広報戦略をつくろう	
65	よろず支援拠点ミニセミナー	3.10（月） 14：00-16：00	宇治商工会議所	経営者のためのAI活用ガイド ゼロから始めるChatGPT&perplexity入門講座 共催：宇治商工会議所共催	
66	よろず支援拠点ミニセミナー	3.11（火） 14：00-16：00	5階第4会議室	大企業に負けない！中小企業の人材採用	
67	よろず支援拠点ミニセミナー	3.12（水） 14：00-16：00	5階第4会議室	お客様を魅了する美味しい写真の撮り方	
68	よろず支援拠点ミニセミナー	3.17（月） 14：00-16：00	2階財団会議室	製造業における原価計算と価格転嫁実践の基本	
69	よろず支援拠点ミニセミナー	3.18（火） 14：00-16：00	2階財団会議室	売れるチラシ作り講座（Canvaチラシ作り実践編付）	
70	よろず支援拠点ミニセミナー	3.22（土） 14：00-16：00	5階第4会議室	京都で創業するなら知っておきたい創業ミニセミナー～1day編～	
71	よろず支援拠点ミニセミナー	3.24（月） 14：00-16：00	5階第4会議室	2025年度売上計画の作り方	
72	よろず支援拠点ミニセミナー	3.28（金） 14：00-16：00	5階第4会議室	中小企業・小規模事業者のためのWebサイト活用セミナー	

Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
1.先導プロジェクト (1) アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都の運営					
73	健康経営セミナー	10.8 (火)	ATVK	「健康で幸せを育む「絆経営」」 日東精工 材木会長	27名
74	寺CARE アート&フェムテック 京都 2024	11.9-17 (土・日)	仁和寺	女性の健康状態見える化体験等 本イベントにフェムテック部会から参画。「アートで癒す脳と心」セミナー：山川義徳教授と山下村長対談 BHQを使って脳の幸福度を測定：ブレインインパクトの山川義徳教授との協業 疲労・ストレス度を測定：村田製作所の「疲労ストレス計 MF100*」を使用 あなたの「老化スコア」をその場でチェック：島津製作所の「AGEsセンサ」を使用	5300名
75	健康経営セミナー	3.12 (水)	ATVK	「人との地球の健康」を求めて」 島津製作所 健康安全センター 古田センター長	20名
76	京都こども探求博(イオン桂川)	8.10 (土) ～16 (金)	イオン桂川	ものづくり体験、ロボット製作ワークショップ、企業展示(TOWA、ニチコン、ミツフジ、サムコ、SCREENホールディングス)	1000名
77	京都こども探求博(ATVK)	9.16 (月)	ATVK	ものづくり体験ワークショップ(機青連、ブレインインパクト、試作ネット、TOWA、ミツフジ、マクセル、OpEL等) 未来アントレプレナー賞(アイデア募集と表彰 協力 GK京都)	2000名
78	赤ちゃん学セミナー	10.22 (火)	ATVK	母親のwell-beingと子どもの発達 講師：元山 純 同志社大学 赤ちゃん学研究センター センター長 「赤ちゃん学」とは、胎児をヒトの始まりとして捉え、新生児、乳児、幼児へと続く人の成り立ちを科学的に検討し、発達のプロセスとそれを推進するメカニズムの解明を目指す学問。	19名
79	共生ロボットセミナー	8.5 (月)	ATVK	共生ロボットに関する講演「人に優しいロボットのデザイン～ロボット研究を通じて幸せの定義をアップデートする」 講師：高橋 英之 大阪大学大学院基礎工学研究科 招聘准教授 ATR深層インタラクション研究所 専任研究員	29名
80	省人化・生産性向上ロボットセミナー	11.25 (月)	ATVK	惣菜製造ロボットについて講演 「不可能であった惣菜製造のロボットを世界初で実現」 講師：荻野 武 一般社団法人日本惣菜協会 AI・ロボット推進イノベーション担当フェロー	40名
81	NIKKEI THE PITCH×ATVK合同交流会	2.12 (水)	ATVK	トークセッション、交流会 「オープンイノベーション出口としての合併設立の要諦」(株)Nexa Ware、KDDI(株)・ファシリテーター：NIKKEI THE PITCH 関根氏 「ATVK 拠点設立の戦略と今後の展開」 日本テレネット(株)、アンカー・シップ・パートナーズ(株)、マクセル(株)、(株)日本サルベージサービス・ファシリテーター：山下村長 等	94名
82	ATVKオープンフォーラム	3.21 (金) 13:30～15:00	ATVK	生成AI等デジタル技術の活用 「AI、先端テクノロジーがクリエイティブ・メディアビジネスを変革する。メディア2.0社会とは！」 講師：竹中禎一 TAKENAKA OFFICE JAPAN 代表	24名

Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
1.先導プロジェクト (2) 半導体産業の振興					
83	京都府半導体産業振興・技術セミナー (MNC学会共催)	11.12 (火)	ブライトンホテル	登壇企業：立命館大学 半導体応用研究センター (RISA) センター、(株)SCREEN HD、佐々木化学薬品(株)、京都電機器(株)、コーデンシ(株)、(株)東京精密	180名
84	KYOTO SEMICON MEETUP	2.3 (月)	KRP	パネルディスカッション登壇：京都府 山下参与、立命館 金子教授、NTT研究企画 荒金氏、台湾陽明交通大学 渡邊教授	170名
85	産学連携で新規半導体素材技術セミナー	3.25 (火)	京都経済センター会議室 6-C	登壇者：立命館半導体センター 金子健太郎 センター長、陽明交通大学 (台湾) 乙木 洋平 客員教授、産業技術総合研究所 大曲 新矢 主任研究員	81名
Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
1.先導プロジェクト (3) フードテック産業振興					
86	第1回開催：メイクフードテック	10.24 (木)	共栄製茶(株) 京都テクノセンタ	抹茶の自動化工場を見学。現状の課題について議論 共栄製茶(株)：社長含む 2 名 チーム京都：JPF社長含む10名 財団：3 名、中技セン：1 名	16名
87	第2回開催：メイクフードテック	12.5 (木)	京都府農林水産部「茶業研究所」	茶業研究所に寄せれたお茶の生産者の課題の解決をテーマにディスカッション 茶業研究所：7 名 府：2 名 チーム京都：JPF社長含む3名 財団：4 名、中技セン：1 名	17名
88	食品製造現場の生産性と未来を考える食品工場の自動化の可能性	2.21 (金)	5 F 研修室	立命館大学 ロボティクス研究センター長 平井 慎一 教授、同 経営学部 技術論・技術経営論 山崎 文徳 教授 中小企業技術センターとの協業で教授から産学との食品関連の自動化研究の講演とパネルディスカッション	53名
Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
1.先導プロジェクト					
①医療・介護分野への参入促進 (京MED)					
89	セミナー & 京MED会員企業実績報告会	7.30 (火)	KRP	登壇：(株)クロスエフェクト 竹田社長 クロスエフェクトの医療参入での苦労話をご講演	25名
90	メディカルクリエーションふくしま2024	9.27-28 (金・土)	ビッグパレットふくしま	京MEDでの京都産業 2 1 の取組を紹介 共同出展者 合同会社 傍楽 (はたらく)	来場者：4,139名
91	三菱京都病院での内覧会	12.26 (木)	三菱京都病院	参加企業：ハプキタス、タキゲン製造、オムロン、ソフトデバイス、傍楽	36名
92	製品アドバイス会	1.29 (水)	KRP	企業：中島工業(株) アドバイザー：京MEDアドバイザー	24名
93	メディカルジャパン大阪出張	3.5-7 (水・金)	インテックス大阪	出展企業：三栄メディスン、第一工業製薬、はなすたべるくらす舎、コーデンシ、ソフトデバイス、NKE、岩本製作所	来場者：10,812名
94	京MED交流会	3.14 (金)	京都経済センター会議室	登壇：経済産業省ヘルスケア産業課、京都府薬事支援センター、Link Therapeutics(株)	27名

Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
2.スタートアップ支援					
95	第11回エンジェルコミュニティー交流会	7.2 (木) 15:00~18:00	京都東急ホテル 2階 「雅舞の間」	登壇企業 7社 ① 株式会社EX-Fusion ② 株式会社DML ③ 株式会社エニキャリ (産学公の森 (Ⅱコース) 採択企業) ④ 株式会社cizucu ⑤ 株式会社アエロジャパン ⑥ 株式会社PITTAN ⑦ 株式会社 Mitate Zepto Technica	64名
96	スター創生事業	10.29 (火) 13:00~16:00	京都経済センター 3階 KOIN、3-H	登壇企業 8社 ①iHeart Japan (株)、② (株) オリゴジェン、③Takumi Vision (株) ④ (株) エルシオ、⑤ (株) セカンドハート、⑥ (株) RASCAL's、⑦イーセップ (株)、⑧ (株) OOOYO 計8社	50名
97	第12回エンジェルコミュニティー交流会	12.6 (金) 15:00~18:00	リーガロイヤルホテル京都 2階 朱雀	登壇企業 6社 ① (株) whicker、② (株) Gifts、③スポーツX (株)、④ (株) 虫秘茶、⑤ネクストコアテクノロジーズ (株)、⑥ライノフラックス (株)	60名
98	第13回エンジェルコミュニティー交流会	3.13 (木) 15:00~18:00	ホテルグランヴィア京都 5階 竹取の間	登壇企業 6社 ①アバントス株式会社、②ENIC Immunology 株式会社、③エルライ株式会社、④株式会社QioN、⑤Clearlake 合同会社、⑥株式会社 Ready to Bloom	70名
Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
3.地域産業の振興 (2) 京都経済センターの運営					
99	事例と補助金活用で学ぶ！中小企業向け実践DX講座・相談会	11.21 (木) 10:00~16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	DXに取り組む中小企業の経営者層を対象。デジタルツールの選定から効果的な導入方法を成功事例を交え学ぶ。講座終了後に相談会を実施、希望企業があった企業を対象に、職員・中小企業診断士による伴走支援を実施 (3社に対して計15回実施) 講師 (一社) 京都府中小企業診断協会 坂田 岳史 氏 他	5名
		1.16 (木) 10:00~16:00			14社
100	生成AIの基礎から実践まで！中小企業のためのDX推進講座	12.5 (木) 13:00~16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	生成AIに興味があり、活用を考えている中小企業経営者層を対象。その基礎を解説し、経営やマネジメントへの具体的な活用方法について学ぶ。 講師 (一社) 京都府中小企業診断協会 坂田 岳史 氏 他	22名
		1.30 (木) 13:00~16:00			26名
101	ITパスポート試験直前対策講座	2.6-7 (木・金) 10:00~16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	担当者を対象。現場の課題解決の視点を持ち生産性向上や経営改善等の取組をリードする人材のスキルアップ・セミナー、ワークショップを実施。 講師 (一社) 京都府中小企業診断協会 石井 規雄 氏 他	13名
		3.13-14 (木・金) 10:00~16:00			12名

102	事業展開力養成実践講座 ～MBAの手法で学ぶ事業戦略・組織マネジメント・ファイナンス～	第1回 10.1（火） 18:00～21:10 第2回 10.8（火） 18:00～21:10 第3回 10.15（火） 18:00～21:10 第4回 10.22（火） 18:00～21:10 第5回 10.29（火） 18:00～21:10 第6回 11.5（火） 18:00～21:10 第7回 11.19（火） 18:00～21:30	同志社大学 室町キャンパス 寒梅館 2 F	中小企業経営者層を対象。中小企業が既存事業を発展、あるいは新事業を創造し展開するための事業戦略、組織マネジメントおよび会計・ファイナンスのエッセンスを学ぶことを目的として開催する連続講座。 講師 同志社大学大学院ビジネス研究科 教授 児玉 俊洋 氏 教授 井上 福子 氏 教授 野瀬 義明 氏	各回：17名
103	ISO9001:2015内部監査員養成講座／養成コース	6.10-11（月・火） 10:00～16:00	京都経済センター 貸会議室 4-A	中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象。 内部監査員養成コース。	24名
		9.2-3（月・火） 10:00～16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	講師 株式会社地域環境システム研究所 代表取締役 岸 孝雄 氏	18名
104	ISO9001:2015内部監査員養成講座／スキルアップコース	10.7-8（月・火） 10:00～16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象。 内部監査員養成コースを受講、又は同程度の知識を有する肩を対象としたコース。 講師 株式会社地域環境システム研究所 代表取締役 岸 孝雄 氏	9名
105	ISO14001:2015内部監査員養成講座（環境マネジメントシステム）	1.14-15（火・水） 10:00～16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象。 内部監査員養成コースを受講、又は同程度の知識を有する肩を対象としたコース。 講師 株式会社地域環境システム研究所 代表取締役 岸 孝雄 氏	21名
106	ISO50001:2018概要講座（エネルギーマネジメントシステム）	2.3（月） 13:30～16:00	京都経済センター 貸会議室 4-F	中小企業の経営者、管理者、品質保証担当者、内部監査員候補者等を対象。 エネルギーマネジメントの導入等について万部コース。 講師 株式会社地域環境システム研究所 代表取締役 岸 孝雄 氏	8名
II 成長軌道を創造する産業の振興 3.地域産業の振興 ②北部地域産業の活性化（研修事業）					
107	新入社員研修育成研修	4.8（月） 4.9（火） 9：00～17：00	丹後・知恵ののづくりパーク 大研修室	北部地域の企業に採用された新入社員を対象にした研修 講師 株式会社ボジカル 代表取締役 白井 幹人 氏	延べ56名
108	技能検定対策講座 （マシニングセンタ1級、2級実技）	6.12（水） 6.19（水） 6.26（水） 9:30～16:30	丹後・知恵ののづくりパーク 研修室	技能検定合格を目指す方を対象にした講座 講師 京都職業能力開発短期大学 生産技術科 講師 藤原 力 氏	延べ26名
109	求職者に選ばれる会社にするためのセミナー	7.4（木） 13:30～15:30	北部産業創造センター 研修室	北部地域の中小企業の経営者を対象にしたセミナー 講師 藤村マネージメントサポート 代表 藤村 正弘 氏	4名

110	技能検定対策講座 (機械加工1級、2級学科)	7.16 (火) 7.23 (火) 7.30 (火) 9:30～16:30	北部産業創造セ ンター 研修室	技能検定合格を目指す方を対象にした講座 講師 京都職業能力開発短期大学 生産技術科講師 藤原 力 氏	延べ18名
111	コミュニケーション研修 (職場内編)	8.1 (木) 8.7 (水) 8.21 (水) 13:30～16:30	丹後・知恵のも のづくりパーク 大研修室	北部地域の企業に在職する方を対象にした研修 講師 株式会社ウィズネス 代表取締役 本田 妃世 氏	延べ43名
112	コーチング研修 (中堅社員向け)	8.23 (金) 9:00～16:30	北部産業創造セ ンター 研修室	北部地域の企業の中堅社員を対象にした研修 講師 株式会社ポジカル シニアインストラク ター 横山 美裕 氏	17名
113	京都経営者講座① 京都府北部地域アトツギベン チャー道場	8.23 (金) 9.13 (金) 9.24 (火) 10.3 (木) 10.18 (金) 10.31 (木) 11.14 (木) 16:30～19:00	野田川わーくぱる クロスワークセン ターMIYAZU まいづるベイ・ブ ラザ 丹後・知恵のもの づくりパーク あやテラスホール ハピネスふくちや ま	北部地域の中小企業の後継者および候補者 講師 サンワカンパニー 代表取締役 山根 太郎 氏 KAPOK JAPAN株式会社 代表取締役 深井 喜翔 氏 株式会社やろまい 代表取締役 秋元 祥治 氏 木村石岐工業株式会社 代表取締役 木村 祥一郎 氏 レオス・キャピタルワークス株式会社 CIO 藤野 英人 氏	延べ68名
114	現場改善ワークショップ (デジタル活用)	8.26 (月) 13:30～15:30 10.3 (木) 11.7 (木) 12.6 (金) 10:30～16:00 12.11 (水) 13:30～15:30	丹後・知恵のも のづくりパーク 小研修室 各企業	社内課題をデジタル技術を活用して解決しようとする 企業を対象としたワークショップ 講師 京なか株式会社 代表取締役 桂田 佳代子 氏 エイジシステム株式会社 取締役 大伴 英雄 氏 ジック株式会社 取締役 企画部長 木村 秀和 氏 株式会社システム創見 代表取締役 桑原 人司 氏	延べ33名
115	IT・IoTセミナー (生産管理・販売促進)	9.4 (水) 9.25 (水) 13:30～16:00	北部産業創造セ ンター 多目的 ホール	社内デジタル化を推進したい企業経営者を対象とし た研修 講師 京都コンピューターシステム事業協同組合 理 事長 桂田 佳代子 氏 株式会社オスカーヤマト印刷 代表取締役 中村 辰靖 氏 株式会社KYOSO 地域産業デジタル化推進 上級コンサルタント 辻 智一 氏 京なか株式会社 代表取締役 桂田 佳代子 氏 株式会社システム創見 代表取締役 桑原 人司 氏 株式会社ネクステージ 京都事務所ビジネスソ リューション部長 行澤 誠 氏	延べ28名

116	京都経営者講座② 環境マネジメントシステム内部環境監査員養成講座	9.10（火） 9:00～17:00	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	ISO14001認定企業を対象とした研修 講師 岸環境・経営管理事務所 代表 岸 孝雄 氏	11名
117	ものづくり基礎技術習得研修	10.3（火）～11.30（木） 9:30～16:30	丹後・知恵のもののづくりパーク	これから北部製造業に就職しようとする有職者を対象とした研修 講師 （公財）京都産業21北部支援センター 非常勤講師 上羽 一博 氏 植村 完 氏 大柳 邦夫 氏	延べ94名
118	若手社員研修	10.7（月） 9:30～16:30	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	入社し概ね5年目の社員を対象とした研修 講師 株式会社Plan-B 代表取締役 吉田 武司 氏	8名
119	広報力向上セミナー	10.10（木） 10.24（木） 13:30～16:30	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	WebサイトやSNSの活用を考える企業の経営者や広報担当を対象としたセミナー 講師 KURU Design 代表 松尾 千鶴 氏	延べ8名
120	管理者育成研修	10.16（水） 9:30～16:30	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	グループリーダー等管理者を対象とした研修 講師 株式会社ウィズネス 代表取締役 本田 紀世 氏	13名
121	生産管理研修 （原価管理・品質管理）	11.14（木） 11.28（木） 13:30～15:30	北部産業創造センター 研修室	中小企業経営者を対象とした研修 講師 京都府よろず支援拠点コーディネーター 西村 一弘 氏 株式会社京都みえる化デザイン研究所 代表取締役 大津 敏彦 氏	延べ50名
122	京都経営者講座③ ものづくり講演会	11.27（水） 16:00～17:30	KISSUIEN	持続可能な企業経営を意識する北部地域の企業経営者を対象とした研修 講師 日東精工株式会社 代表取締役 荒賀 誠 氏	74名
123	1から始める社内DX推進セミナー	12.6（金） 13:30～15:30	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室（オンライン）	社内DXを推進したい経営者および担当者を対象とした研修 講師 有限会社ダイコンサルティング 代表取締役 坂田 岳史 氏	1名
124	京都経営者講座④ 品質マネジメントシステム内部環境監査員養成講座	12.10（火） 9:00～17:00	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	ISO9001品質マネジメントシステム導入を考える企業を対象とした研修 講師 岸環境・経営管理事務所 代表 岸 孝雄 氏	12名
125	新入社員フォローアップ研修	12.12（木） 12.13（金） 9:00～17:00	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	北部地域の企業に採用された新入社員を対象にした研修 講師 株式会社ボジカル 代表取締役 白井 幹人 氏	延べ19名
126	京都経営者講座⑤ 和装製品製造業者のこれからを考えるトークセッション	3.13（木） 13:30～15:30	丹後・知恵のもののづくりパーク 大研修室	和装業界企業経営者を対象とした研修 講師 株式会社信用交換所京都本社 情報部 記者 松井 敦史 氏 株式会社西陣まいづる 代表取締役 舞鶴 政之 氏 株式会社秦流舎 代表取締役 野中 順子 氏 岡山工芸株式会社 代表取締役社長 岡山 摩紀 氏 株式会社ワタマサ 代表取締役 渡邊 正輝 氏 柴田織物 代表 柴田 祐史 氏	22名

Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興					
3.地域産業の振興 ③試作産業の振興					
127	第21回 京都試作産業推進会議委員会	1.10（金） 15:20～16:50	京都府産業支援センター 研修室	京都試作プラットフォームの活動状況について 1. 図体概要 2. 図作トピックス 3. 図作産業担い手育成について	25名
Ⅲ 伴走支援の基盤整備					
1.総務 ①広報・情報提供事業					
128	京都産業21 新春賀詞交歓会	1.10（金） 17:00～18:30	京都リサーチパーク1号館 アトリウム	新年のあいさつ 理事長 上田 輝久氏 来賓祝辞 京都府副知事 鈴木 一弥氏 京都市副市長 岡田 憲和氏 鏡開き・御来賓紹介 アート&テクノロジー・ヴィレッジ 京都（ATVK）入居企業紹介	209名
129	京都府産業支援センター 第23回経営戦略会議	1.10（金） 13:45～15:10	京都府産業支援センター 交流サロン	京都府商工労働観光部の取組について 各機関の令和7年度の重点について （（公財）京都産業21 京都府中小企業技術センター 京都府織物・機械金属振興センター） 京都府の産業支援について	10名